

令和4年度

千葉県公立高等学校入学者選抜の受検に係る調査結果

千葉県教育庁教育振興部学習指導課

1 調査対象（マイクロソフトフォームズでアンケートを実施）

- (1) 県内公立中学校長
 - ア 依頼 365名
 - イ 回答 272名（回答率74.5%）
- (2) 県内公立高等学校長
 - ア 依頼 128名
 - イ 回答 128名（回答率100%）
- (3) 県内公立高等学校1年生生徒
 - ア 依頼 4,975名（128校）
 - イ 回答 3,790名（回答率76.2%）
- (4) 県内公立高等学校1年生保護者
 - ア 依頼 4,974名（128校）
 - イ 回答 2,622名（回答率52.7%）
- (5) 県内私立高等学校長
 - ア 依頼 54名
 - イ 回答 49名（回答率90.7%）
- (6) 県内私立高等学校1年生生徒
 - ア 依頼 3,080名（54校）
 - イ 回答 1,405名（回答率45.6%）
- (7) 県内私立高等学校1年生保護者
 - ア 依頼 3,089名
 - イ 回答 1,105名（回答率35.8%）

2 実施時期

令和4年度：令和4年6月上旬から令和4年6月中旬まで

集計は、令和4年7月14日現在

令和3年度：令和3年6月2日から令和3年6月24日まで

目 次

I 令和4年度調査対象一覧	p1
II アンケートの概要とその結果	
1 進学先を決めた理由はどのようなことですか。	p2
2 「1 進学先を決めた理由」の「その他」の主な回答	p3
3 生徒が進学先を決めた理由はどのようなことだと思いますか。	p4
4 「3 生徒が進学先を決めた理由」の「その他」の主な回答	p5
5 公立高校と私立高校の受検状況をお答えください。	p6
6 入試を一本化し、検査日を2月下旬にしたことで、高校(中学)の授業時間を確保できたと思いますか。	p7
7 受検機会を1回とし検査日を遅くしたことで、中学3年生の授業を3学期の最後までしっかりと取り組むことが	p8
できたと考えますか。	
8 入試を一本化したことで教職員の入試業務の負担が減少したと思いますか。	p9
9 入試を一本化したことにより、目的意識を持った生徒が受検したと思いますか。	p10
10 公立高校の本検査の実施日(令和4年2月24日・25日)は適切ですか。	p11
11 本検査の実施日は2月下旬で適切であったと思いますか。	p12
12 「11 本検査の実施日」について「適切」とは思わないとの回答のうち、希望する時期とその理由	p13
13 令和3年度入学者選抜から公立高校の入試制度が変わったことについて、不安はありましたか。	p14
14 「13 公立高校の入試制度が変わったことについての不安」についての主な理由	p15
15 公立高校の入試制度の変更は受検する高校の選択に影響したと思いますか。	p16
16 「15 公立高校の入試制度の変更は受検する高校の選択に影響した」理由についての主な回答	p17
17 入学者選抜の一本化は、生徒の志願先選びに影響したと思いますか。	p18
18 新型コロナウイルスは、生徒の志願先選びに影響したと思いますか。	p19
19 各学校の期待する生徒像は必要だと思いますか。	p20
20 本検査の5教科を2日間で実施したことは、受検者の負担と考えると適切であったと思いますか。	p21
21 県が定める評定合計の標準値(95)を廃止したことは、入学者の選抜方法に良い影響を与えたと思いますか。	p22
22 調査書の加点の上限50点は適当だと思いますか。	p23
23 英語の検査時間を60分としていることは、英語の学力を測るうえで必要だと思いますか。 英語の検査時間が50分から60分に変更されたことで、落ち着いて受検できましたか。	p24
24 国語の聞き取り検査は、国語の学力を測るうえで必要だと思いますか。	p25
25 選抜方法について、2段階選抜を使用しましたか。	p26
26 「2段階選抜を使用しなかった」主な理由について(25で「いいえ」と回答した校長対象)	p27
27 選抜方法について、2段階選抜の制度は適当であると思いますか。 (公立高等学校長は25で「はい」と回答した校長、公立中学校長は全員が対象)	p28
28 当日の体調不良を対象とした保健室受検や、けが等を理由とした別室受検があることで、本検査を安心して 受検できると思いますか。	p29
29 追検査を受けられる条件は適当だと思いますか。	p30
30 インフルエンザ罹患等により本検査が受けられなかった者を対象に「追検査」があることで、本検査を安心して 受検できると思いますか。	p31
31 新型コロナウイルス感染症の罹患等により、「本検査」及び「追検査」を受けられなかった者を対象に、 「特例検査」があることで本検査を安心して受検できると思いますか。	p32
32 新型コロナウイルス感染防止に関わらず、「郵送出願」を認めるべきだと思いますか。	p33
33 新型コロナウイルス感染症対策について県の対応は、十分だったと思いますか。	p34
34 新しい選抜で改善が必要だと思うことは何ですか。	p35
35 「34 新しい選抜が必要だと思うこと」について「その他」の主な回答	p36
III まとめ	p37

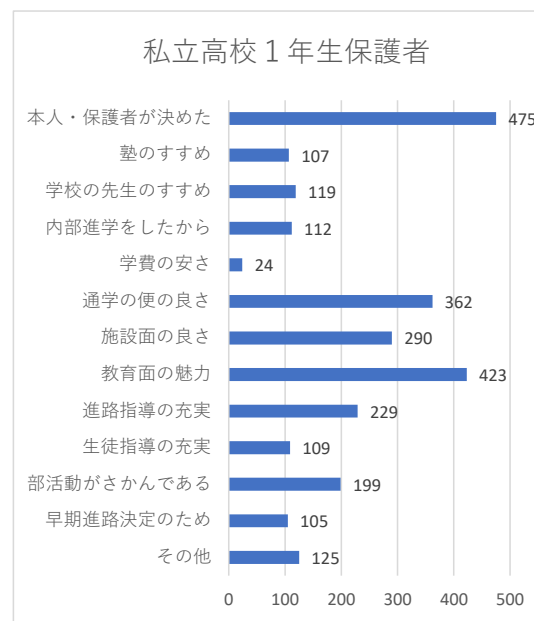
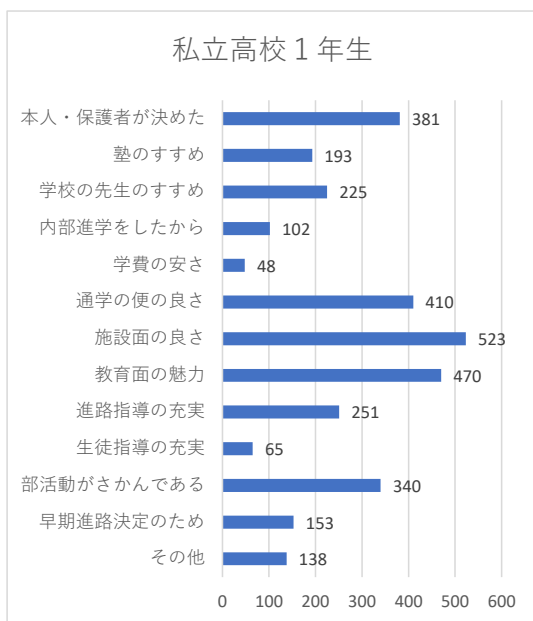
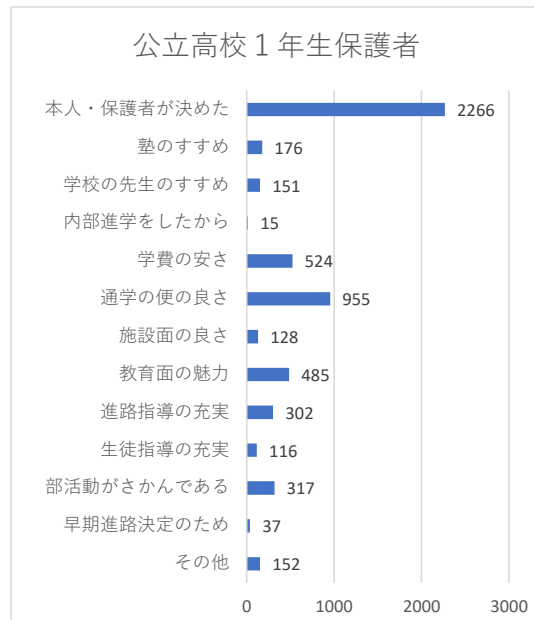
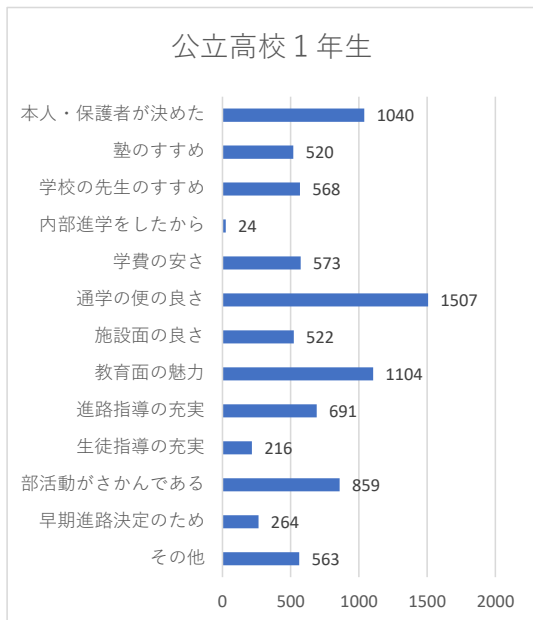
I 令和4年度調査対象一覧

No	公立高等学校1年生		私立高等学校1年生		学校長		
	生徒	保護者	生徒	保護者	公立中学校	公立高等学校	私立高等学校
1	○	○	○	○			
2	○	○	○	○			
3					○	○	○
4					○	○	○
5	○	○	○	○			
6					○	○	
7	○	○					
8					○	○	
9						○	
10	○	○					
11					○	○	○
12					○	○	○
13	○	○	○	○			
14	○	○	○	○			
15	○	○	○	○			
16	○	○	○	○			
17					○		
18					○		
19						○	
20	○	○			○	○	
21					○	○	
22					○	○	
23	○				○	○	
24					○	○	
25						○	
26						○	
27					○	○	
28	○	○					
29					○		
30	○	○					
31	○	○					
32	○				○	○	
33					○	○	
34					○	○	
35					○	○	

II アンケートの概要とその結果 ※無回答は集計から除いた数値・割合を示してあります。
 ※割合表示は四捨五入しているため、計が100%にならない場合があります。

1 進学先を決めた理由はどのようなことですか。

進学先選びについて、生徒の方が保護者よりも、「学校の先生や塾のすすめ」によるとの回答の割合が高い。また、「本人・保護者が決めた」のほか、公立では「通学の便の良さ」「教育面の魅力」、私立では「教育面の魅力」「施設面の良さ」を理由とする回答が多い。



	公立高校1年生	公立高校1年生保護者	私立高校1年生	私立高校1年生保護者
本人・保護者が決めた	1040	2266	381	475
塾のすすめ	520	176	193	107
学校の先生のすすめ	568	151	225	119
内部進学をしたから	24	15	102	112
学費の安さ	573	524	48	24
通学の便の良さ	1507	955	410	362
施設面の良さ	522	128	523	290
教育面の魅力	1104	485	470	423
進路指導の充実	691	302	251	229
生徒指導の充実	216	116	65	109
部活動がさかんである	859	317	340	199
早期進路決定のため	264	37	153	105
その他	563	152	138	125

2 「1 進学先を決めた理由」の「その他」の主な回答

【公立高校1年生】

- ・ 自分の学力レベルに合った学校だから
- ・ 校風・校則が自分に合っているから／学校説明会の内容が良かったから
- ・ 学びたい分野の学科・コース・カリキュラム・学習環境があったから
- ・ 家族が通っていて（卒業生で）良い学校だと思ったから
- ・ 自分の将来の職業・進路実現のため
- ・ 友人・人間関係によって選んだから
- ・ 制服がかわいかったから／スラックスが導入されたから
- ・ 学校行事・生徒会活動が盛んだから
- ・ 評判が良かったから／憧れの学校だったから
- ・ 先輩・知人からの勧めがあったから
- ・ 様々な資格取得が可能だから
- ・ 尊敬できる先生・教えてほしい先生がいるから／先生方の対応がいいから
- ・ 学業と部活動・アルバイト・習い事等との両立ができそうだから

【公立高校1年生保護者】

- ・ 子どもの学力レベルに合った学校だから
- ・ 校風・校則が自分に合っているから／学校説明会の内容が良かったから
- ・ 家族が通っていて（卒業生で）良い学校だと思ったから
- ・ 子どもの将来の職業・進路実現のため
- ・ 学びたい分野の学科・コース・カリキュラム・学習環境があったから
- ・ 様々な資格取得が可能だから
- ・ 尊敬できる先生・教えてほしい先生がいるから／先生方の対応がいいから
- ・ 友人・人間関係によって選んだから
- ・ 学校行事・生徒会活動が盛んだから
- ・ 評判が良かったから／憧れの学校だったから
- ・ 先輩・知人からの勧めがあったから
- ・ 制服がかわいかったから／スラックスが導入されたから
- ・ 中学校の学習成績を通常の2倍で評価してくれるから

【私立高校1年生】

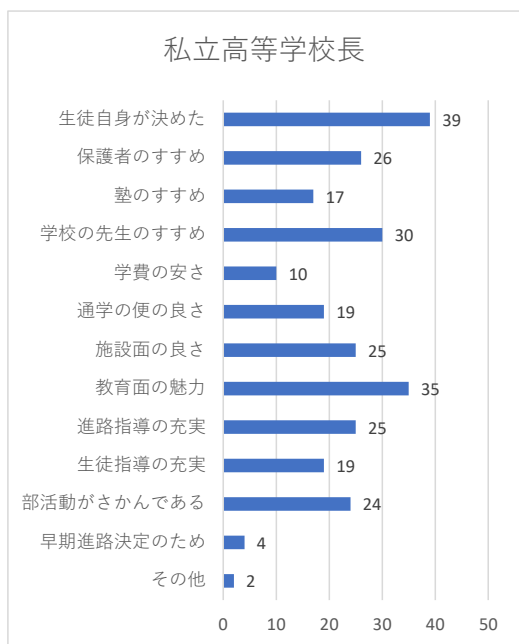
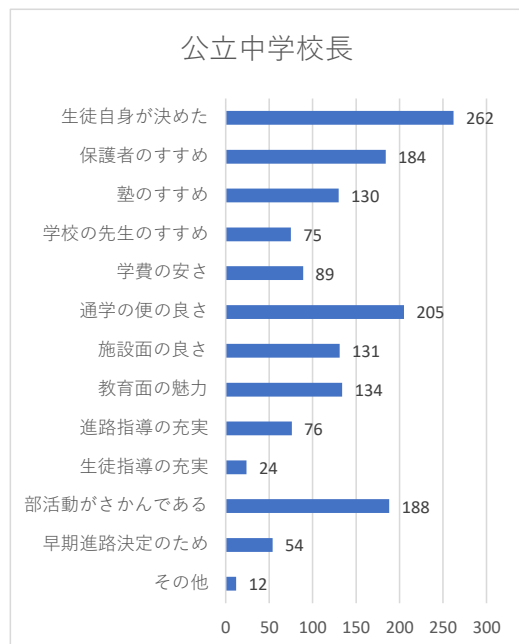
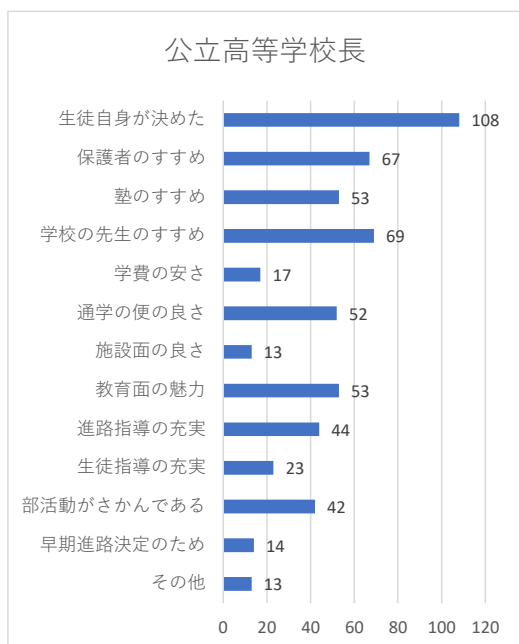
- ・ 自分の学力レベルに合った学校だから
- ・ 特待生制度による学費免除や補助金等の制度があったから／推薦があったから
- ・ 友人・人間関係によって選んだから
- ・ 学びたい分野の学科・コース・カリキュラム・学習環境があったから
- ・ 校風・校則が自分に合っているから／学校説明会の内容が良かったから
- ・ 家族が通っていて（卒業生で）良い学校だと思ったから
- ・ 制服がかわいかったから／スラックスが導入されたから
- ・ 大学の付属だから／大学の内部推薦があるから
- ・ 先輩・知人からの勧めがあったから
- ・ 学校行事・生徒会活動が盛んだから
- ・ 留学の制度が整っているから

【私立高校1年生保護者】

- ・ 子どもの学力レベルに合った学校だから
- ・ 学びたい分野の学科・コース・カリキュラム・学習環境があったから
- ・ 校風・校則が自分に合っているから／学校説明会の内容が良かったから
- ・ 子どもの将来の職業・進路実現のため
- ・ 特待生制度による学費免除や補助金等の制度があったから／推薦があったから
- ・ 先輩・知人からの勧めがあったから
- ・ 家族が通っていて（卒業生で）良い学校だと思ったから
- ・ 大学の付属だから／大学の内部推薦があるから
- ・ 留学の制度が整っているから
- ・ 学食があるから／学生寮があるから

3 生徒が進学先を決めた理由はどのようなことだと思いますか。

進学先選びについて、学校長の多くが、「生徒自身が決めた」又は「保護者のすすめ」によると回答している。また、公立・私立高等学校長は「学校の先生のすすめ」「教育面の魅力」、公立中学校長は「通学の便の良さ」「部活動」を理由とする回答が多い。



	公立高等学校長	公立中学校長	私立高等学校長
生徒自身が決めた	108	262	39
保護者のすすめ	67	184	26
塾のすすめ	53	130	17
学校の先生のすすめ	69	75	30
学費の安さ	17	89	10
通学の便の良さ	52	205	19
施設面の良さ	13	131	25
教育面の魅力	53	134	35
進路指導の充実	44	76	25
生徒指導の充実	23	24	19
部活動がさかんである	42	188	24
早期進路決定のため	14	54	4
その他	13	12	2

4 「3 生徒が進学先を決めた理由」の「その他」の主な回答

【公立高校校長】

- ・ 生徒の学力レベルに合った学校だから
- ・ 学びたい分野の学科・コース・カリキュラム・学習環境があったから
- ・ 校風が自分に合っているから
- ・ 生徒の将来の職業・進路実現のため

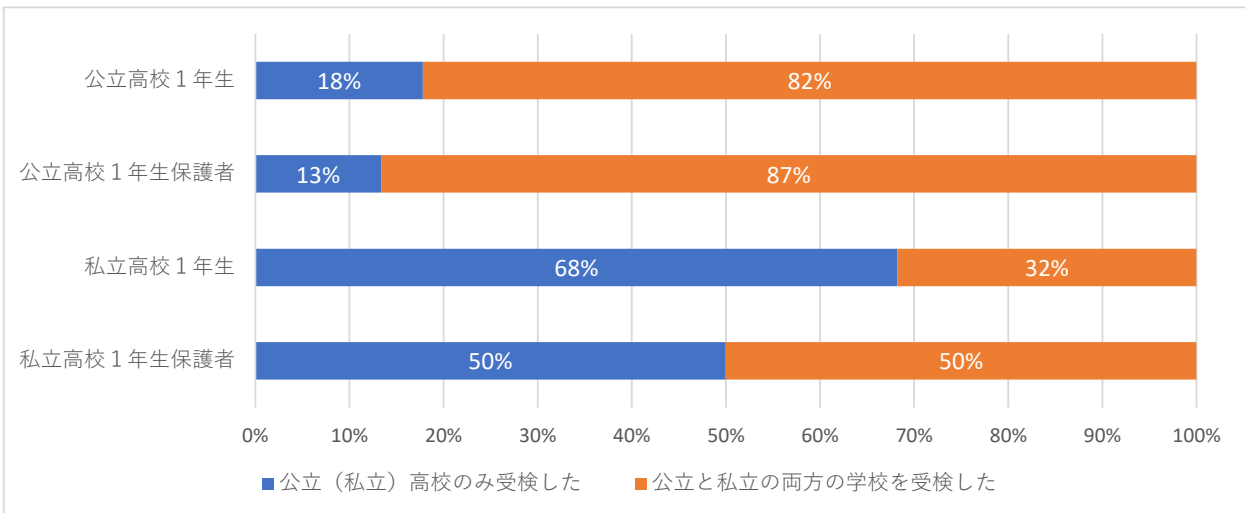
【私立高校校長】

- ・ 生徒の学力レベルに合った学校だから
- ・ 高校1年生全員が内部進学のため

【公立中学校校長】

- ・ 生徒の将来の職業・進路実現のため
- ・ 生徒の学力レベルに合った学校だから
- ・ 校風が自分に合っているから
- ・ 学びたい分野の学科・コース・カリキュラム・学習環境があったから
- ・ 評判が良かったから／憧れの学校だったから
- ・ 制服が気に入ったから
- ・ 学校行事・生徒会活動が盛んだから
- ・ 先生方の対応がいいから
- ・ 大学の付属校だから

5 公立高校と私立高校の受検状況をお答えください。

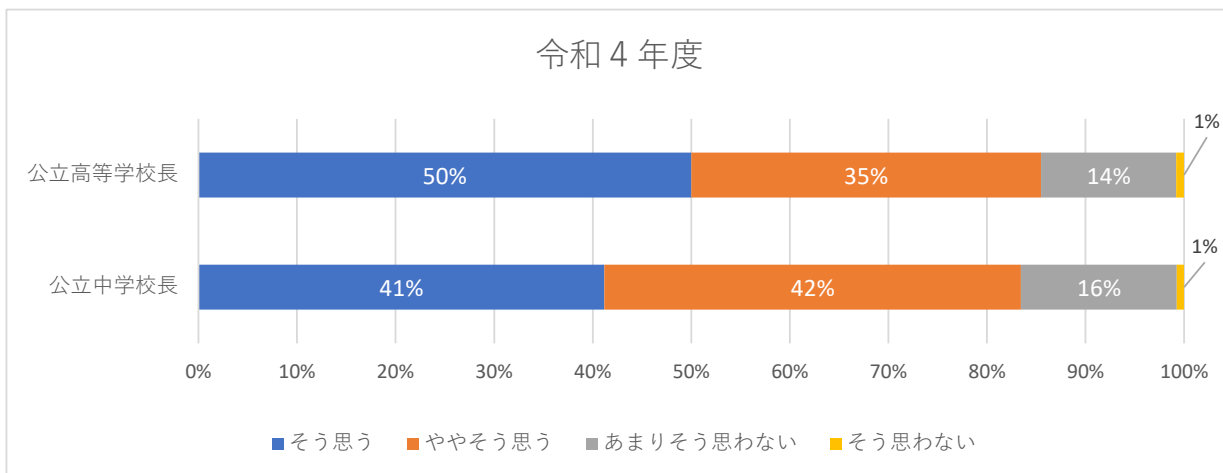


	公立又は私立のどちらか一方のみを受検した	公立と私立の両方の学校を受検した
公立高校1年生	671	3,098
公立高校1年生保護者	347	2,254
私立高校1年生	955	445
私立高校1年生保護者	749	750

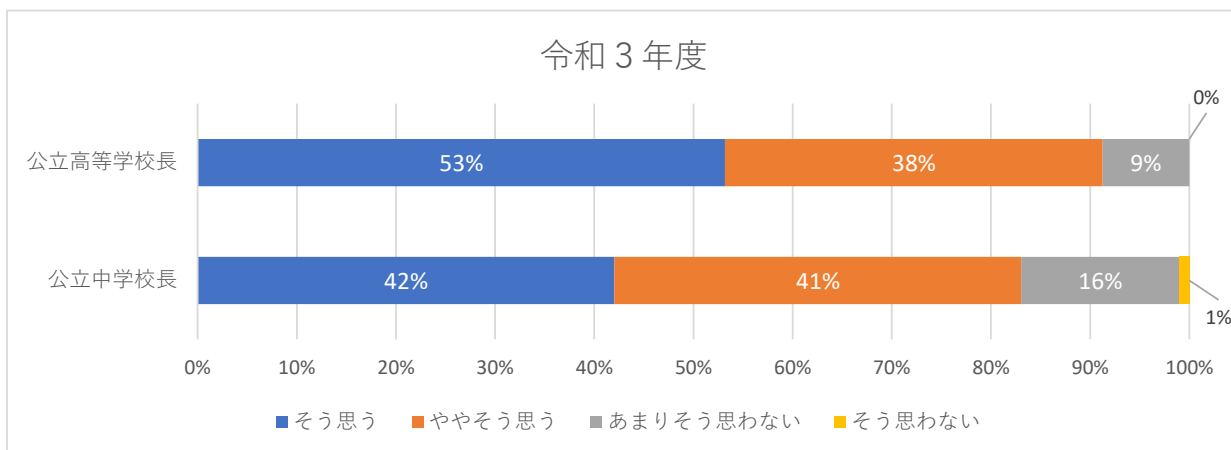
6 入試を一本化し、検査日を2月下旬にしたことで、高校（中学）の授業時間を確保できたと思いますか。

公立高等学校長、公立中学校長の8割以上が「授業時間を確保できた」と回答している。

※ 令和3年度と比較して、「授業時間を確保できた」と回答した公立高等学校長は、6ポイント減。



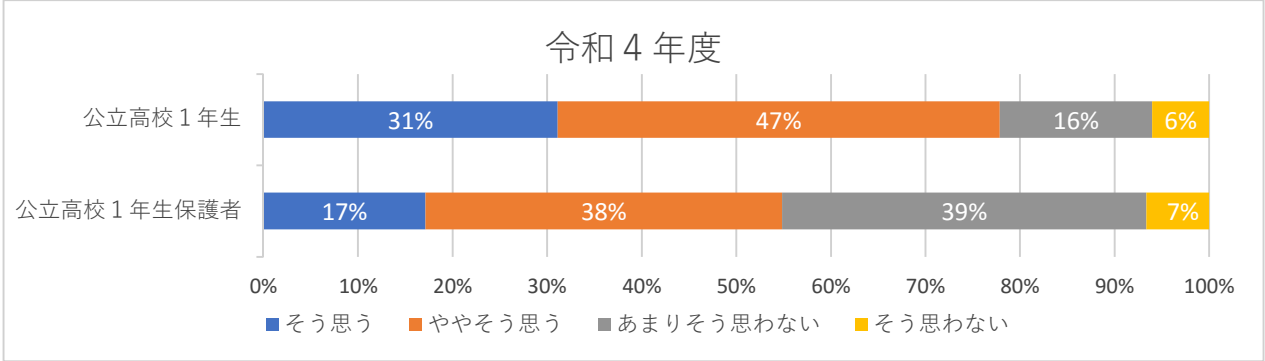
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	62	44	17	1
公立中学校長	112	115	43	2



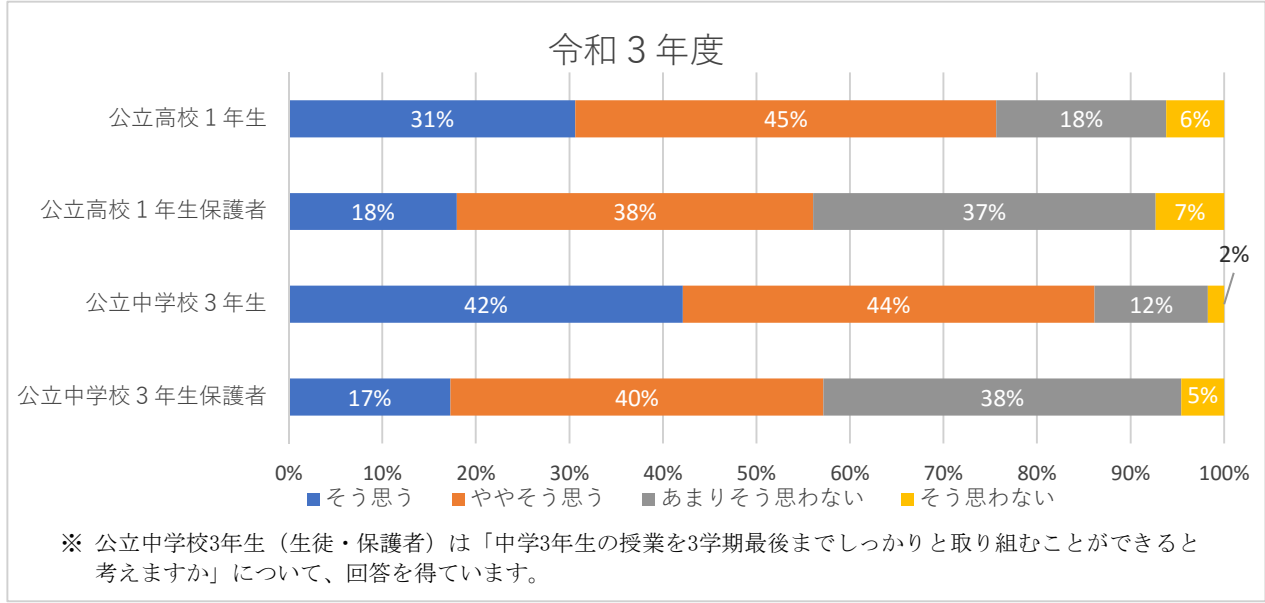
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	67	48	11	0
公立中学校長	124	121	47	3

7 受検機会を1回とし検査日を遅くしたことで、中学3年生の授業を3学期の最後までしっかりと取り組むことができたと考えますか。

公立高校1年生の約78%が「しっかりと取り組むことができた」と回答しているのに対し、「しっかりと取り組むことができた」と回答している公立高校1年生の保護者は、約55%である。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	1,172	1,762	607	227
公立高校1年生保護者	444	977	998	172

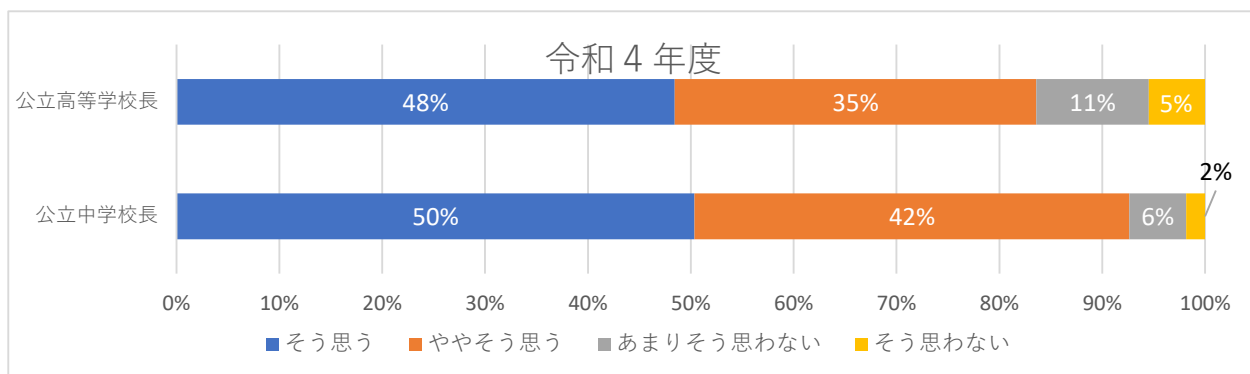


	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	1,097	1,612	651	222
公立高校1年生保護者	414	878	844	169
公立中学校3年生	313	327	90	13
公立中学校3年生保護者	128	295	283	34

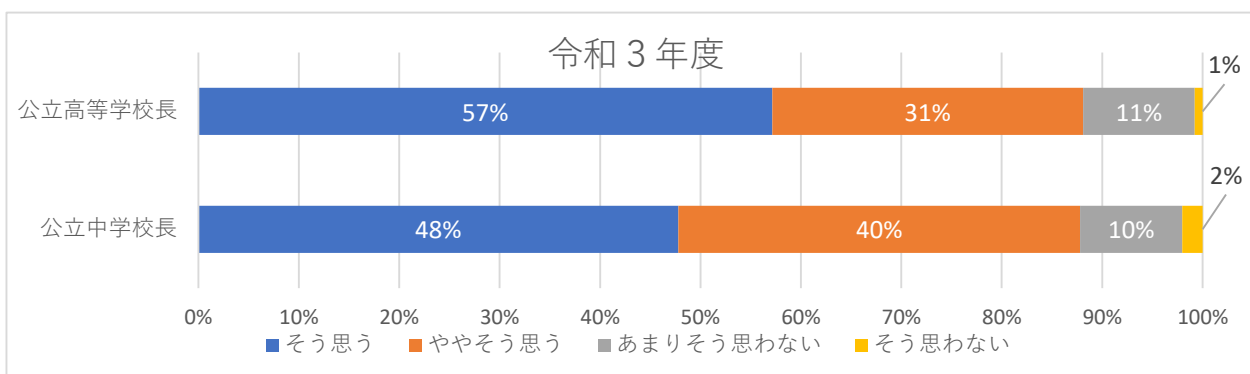
8 入試を一本化したことで教職員の入試業務の負担が減少したと思いますか。

昨年度同様、公立高等学校長、公立中学校長の多くが、「入試業務が減少した」と回答している。

※ 令和3年度と比較して、「入試業務が減少した」と回答した公立高等学校長は、5ポイント減、公立中学校長は、4ポイント増。



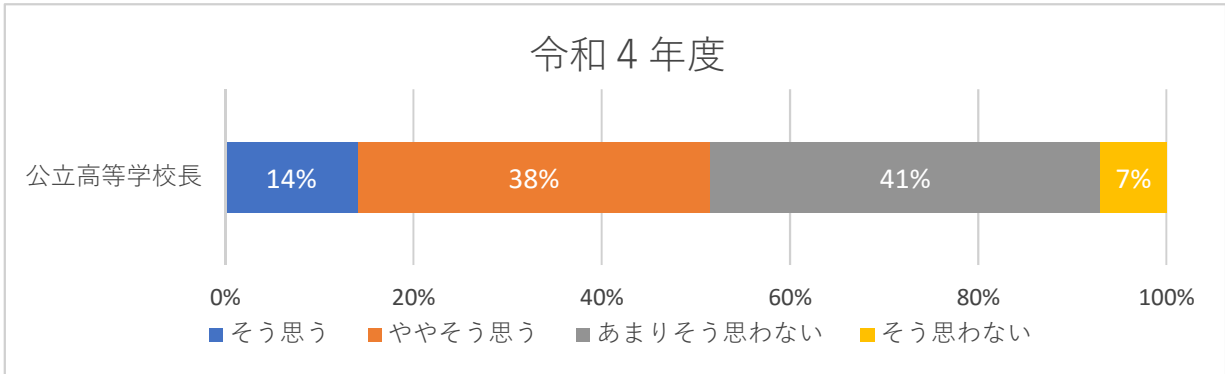
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	62	45	14	7
公立中学校長	137	115	15	5



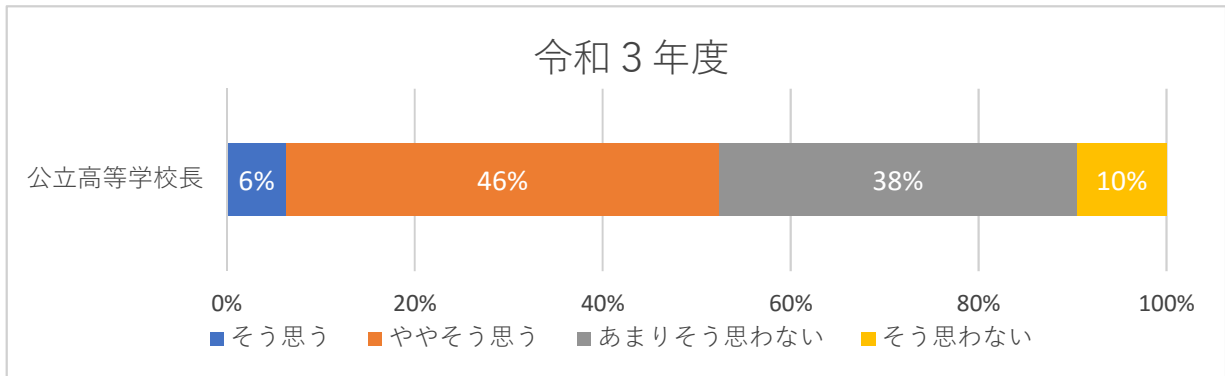
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	72	39	14	1
公立中学校長	141	118	30	6

9 入試を一本化したことにより、目的意識を持った生徒が受検したと思いますか。

昨年度同様、入試の一本化によって、「目的意識を持った生徒が受検した」と回答した公立高等学校長は、約5割であった。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	18	48	53	9

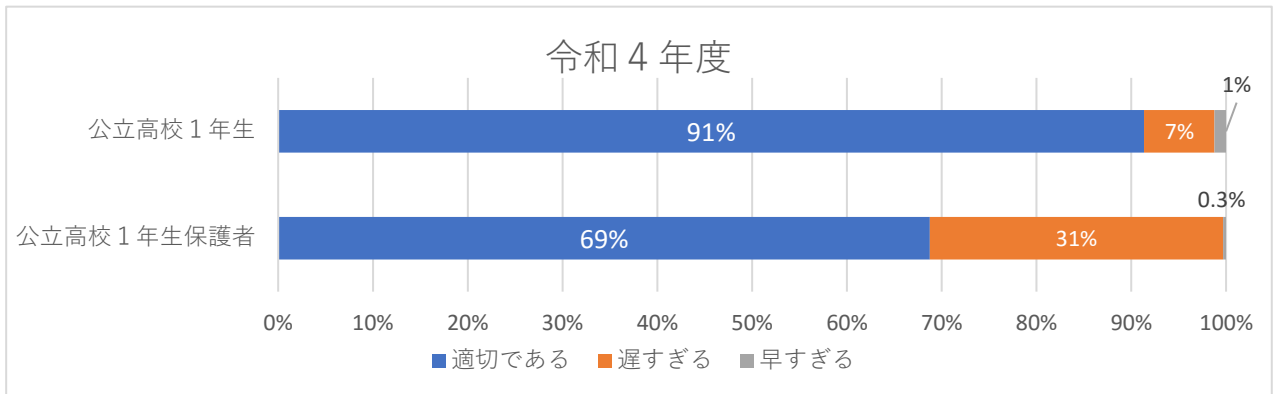


	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	8	58	48	12

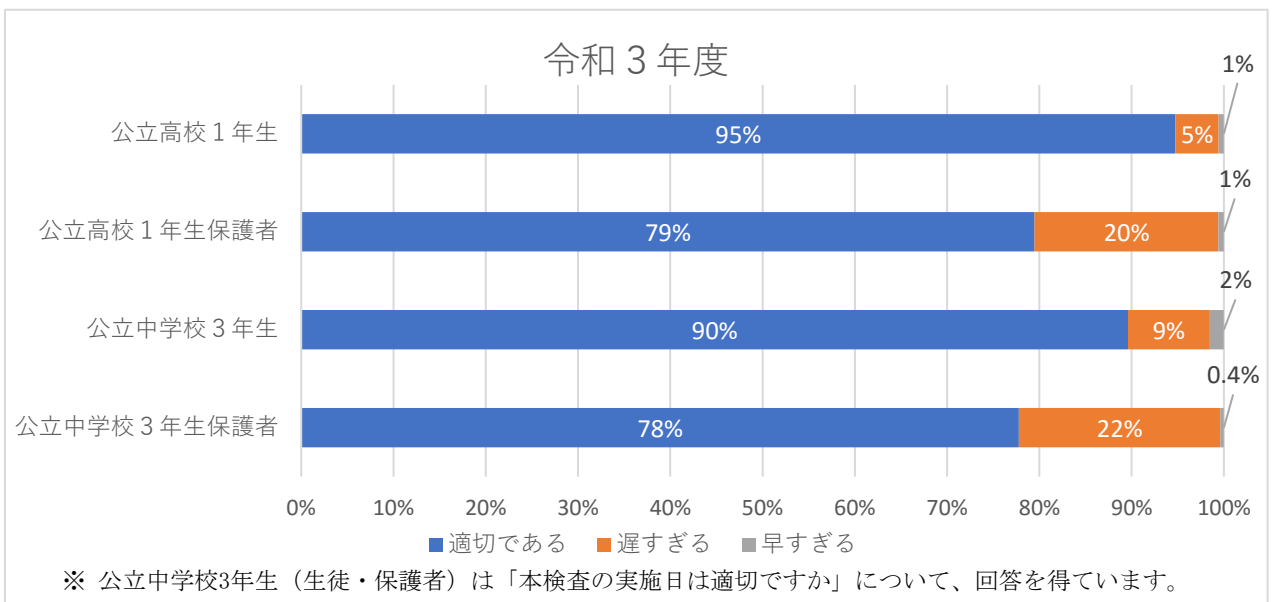
10 公立高校の本検査の実施日（令和4年2月24日・25日）は適切ですか。

公立高校1年生は、昨年度同様9割以上が適切と回答しているが、公立高校1年生保護者は、約3割が「遅すぎる」と回答している。

※ 令和3年度と比較して、「遅すぎる」と回答した公立高校1年生保護者は、11ポイント増。



	適切である	遅すぎる	早すぎる
公立高校1年生	3,447	280	46
公立高校1年生保護者	1,794	807	8

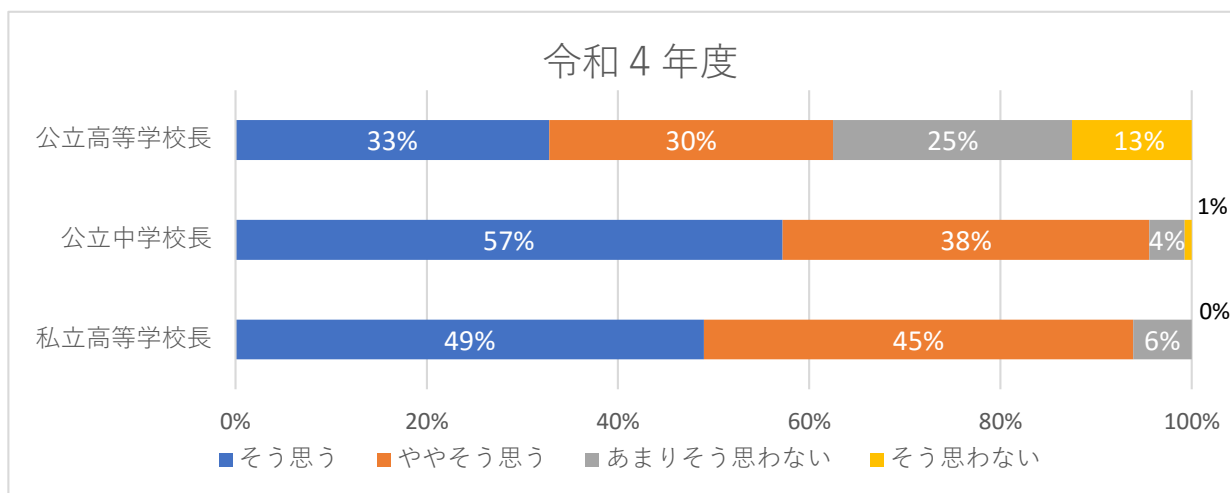


	適切である	遅すぎる	早すぎる
公立高校1年生	3,413	169	21
公立高校1年生保護者	1,844	462	14
公立中学校3年生	664	65	12
公立中学校3年生保護者	574	161	3

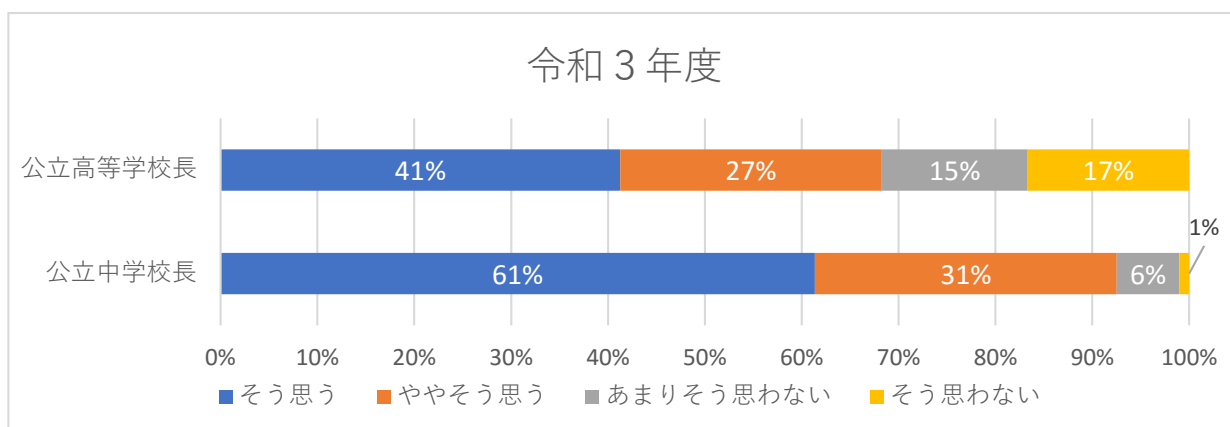
11 本検査の実施日は2月下旬で適切であったと思いますか。

公立中学校長及び私立高等学校長は、約95%が「適切」と回答しているが、公立高等学校長はやや低く約63%が適切と回答している。

※ 令和3年度と比較して、「適切」とは思わないと回答した公立高等学校長は、6ポイント増。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	42	38	32	16
公立中学校長	155	104	10	2
私立高等学校長	24	22	3	0



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	52	34	19	21
公立中学校長	181	92	19	3

12 「11 本検査の実施日」について「適切」とは思わないとの回答のうち、希望する時期とその理由

「適切」とは思わないと回答した校長の約76.9%が、2月上旬～中旬の実施を希望している。

【公立高校校長】（48人）

2月上旬

- ・私学入試の直後が受検生にとって良いから
- ・入試期日が早い私立高校に多くの生徒が流れてしまうため
- ・2月下旬から3月上旬は校務が多忙な時期であるため
- ・私立高校は受検日を変更せず、公立高校だけが遅くする必要がないため
- ・私立高校の合格発表から公立入試までの期間が長いため、中学生の集中力がもたないから
- ・追検査・特例検査・2次募集の日程や卒業式の準備等を考慮し、本検査の日程を早めて欲しい

2月中旬

- ・3月上旬に卒業式・学年末試験等の行事と選抜業務の日程が重なるため
- ・早く進路を決めたいという受検生の心理が働き、公立高校の受検を断念してしまうから
- ・学力検査の発表と卒業証書授与式の間に最低平日3日間を確保したい

【私立高校校長】（3人）

2月中旬

- ・生徒は早く進学先を決めたいと思っているため
- ・卒業前に早く気持ちを落ち着かさせるため

【公立中学校校長】（12人）

2月中旬

- ・発表から卒業まで、もう少しゆとりがほしいから
- ・私立高校単願合格した者とこれから公立を受検する者とは、気持ちの面での差があり、その状態のまま中学校生活を送る期間が長すぎるため
- ・検査前日が祝日だったため、事前指導やコロナ対策、感染状況の把握が難しい

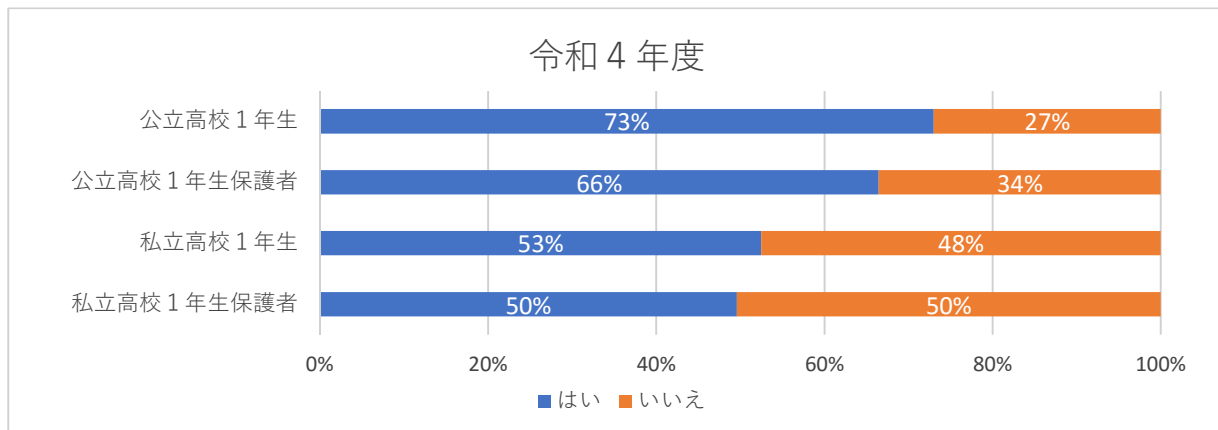
3月上旬

- ・茨城県のように中学校の卒業式後に実施するようになれば授業時数も確保できる
- ・中学校での学習範囲を全て終えてからの受検が望ましい

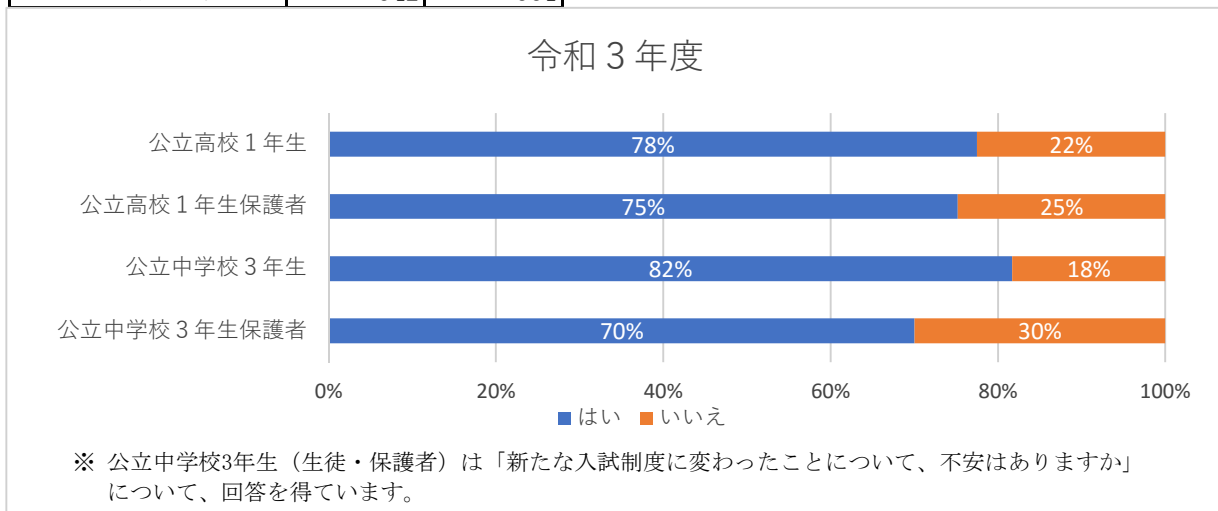
13 令和3年度入学者選抜から公立高校の入試制度が変わったことについて、不安はありましたか。

公立高校1年生・保護者の約7割、私立高校1年生・保護者の約5割が不安を感じていた。

※ 令和3年度と比較して、「不安があった」と回答した公立高校1年生は、5ポイント減、公立高校1年生保護者は、9ポイント減。



	はい	いいえ
公立高校1年生	2,754	1,019
公立高校1年生保護者	1,733	875
私立高校1年生	735	665
私立高校1年生保護者	542	551



	はい	いいえ
公立高校1年生	2,794	811
公立高校1年生保護者	1,745	576
公立中学校3年生	607	136
公立中学校3年生保護者	519	222

14 「13 公立高校の入試制度が変わったことについての不安」についての主な理由

【公立高校1年生】

- ・ 問題の出題傾向等が変わったから
- ・ 入試問題（過去問題）が変わる可能性があると思ったから
- ・ 思考力を問う問題が初めてだったから
- ・ 受検機会が1回になったから
- ・ 英語の時間が50分から60分になったから

【公立高校1年生保護者】

- ・ 前例がなく様子がわからないから
- ・ 受検機会が1回になったから
- ・ 入試制度そのものがよくわからなかったから／入試制度の情報が少ないから
- ・ 入試問題（過去問題）が変わる可能性があると思ったから
- ・ 志望校選びが難しくなったから

【私立高校1年生】

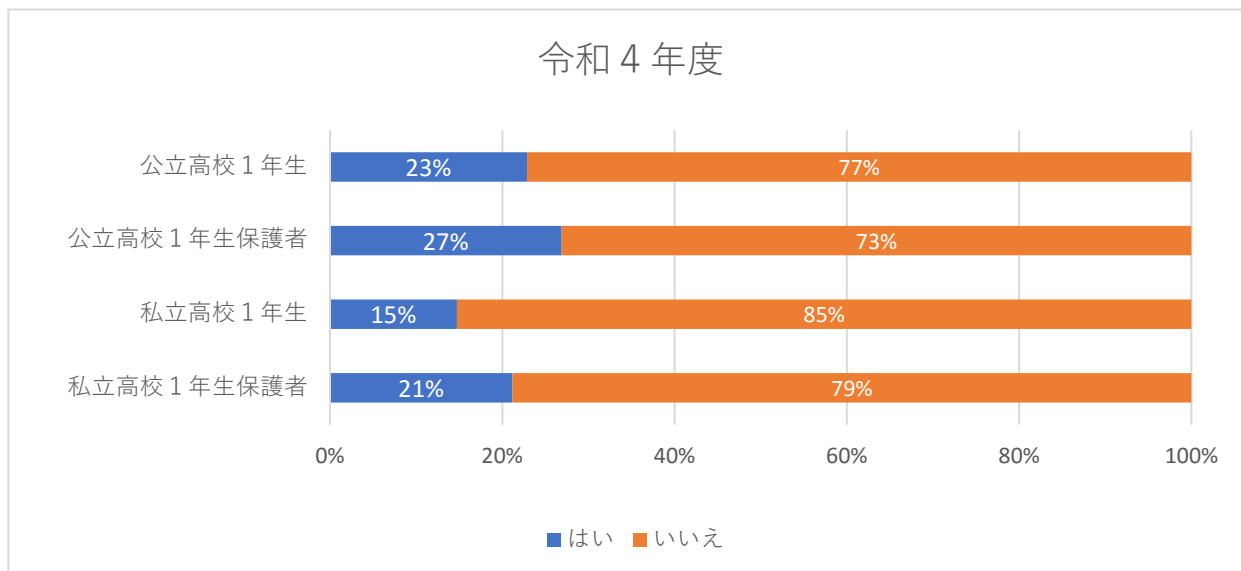
- ・ 入試問題（過去問題）が変わる可能性があると思ったから
- ・ 前例がなかったから
- ・ 思考力を問う問題の配点が100点であるから／思考力を問う問題が初めてだったから

【私立高校1年生保護者】

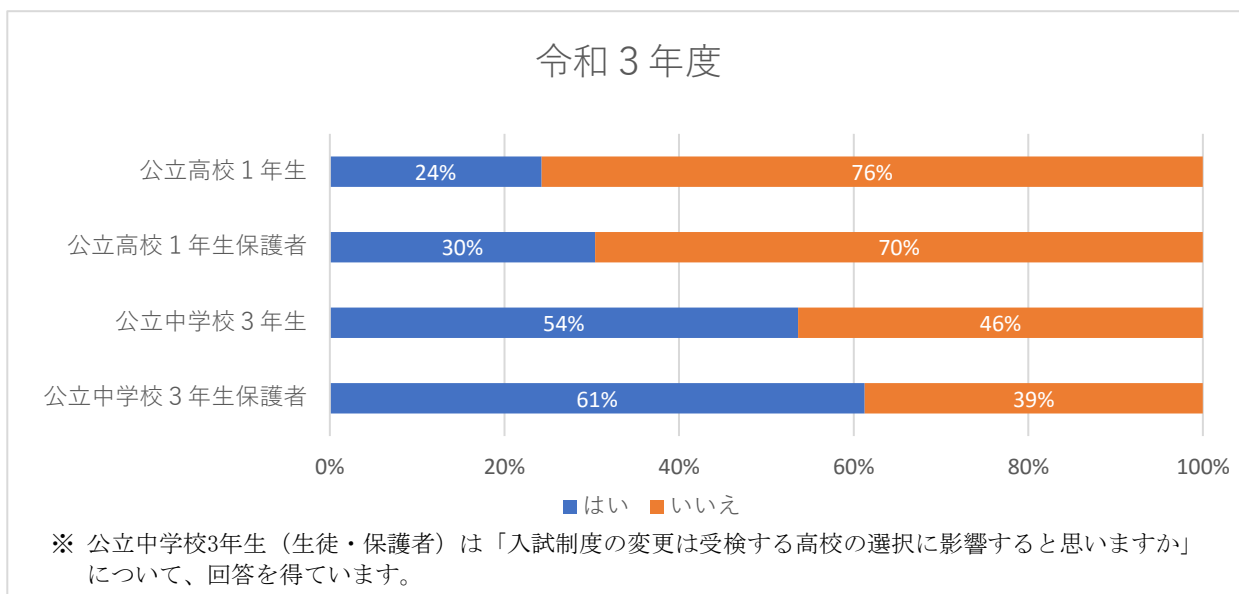
- ・ 入試制度そのものがよくわからなかったから
- ・ 受検機会が1回になったから
- ・ 前例がなかったから
- ・ 思考力を問う問題が初めてだったから
- ・ 筆記試験を2日間にしたから／初日のでき（国語のでき）が2日目に影響するから

15 公立高校の入試制度の変更は受検する高校の選択に影響したと思いますか。

公立高校1年生・保護者の7割以上、私立高校1年生・保護者の約8割が、新しい入試制度は「進路選択に影響しない」と回答している。



	はい	いいえ
公立高校1年生	859	2,897
公立高校1年生保護者	699	1,902
私立高校1年生	205	1,187
私立高校1年生保護者	231	860



	はい	いいえ
公立高校1年生	870	2,718
公立高校1年生保護者	704	1,612
公立中学校3年生	397	343
公立中学校3年生保護者	452	286

16 「15 公立高校の入試制度の変更は受検する高校の選択に影響した」理由についての主な回答（自由記述の内容を要約してとりまとめたもの）

【公立高校1年生】

- ・ 2回のチャンスが1回になり志望校を変えざるをえなかったから／本当に行きたい学校にチャレンジできなくなったから
- ・ 1回だと2回の時よりも安心できない（不合格になる可能性が増える）から／公立しか希望していない人は1回の機会になるから
- ・ 志望校選びに慎重になり時間がかかったから
- ・ 私立への進学者、単願や推薦での進学者が増えたから／私立の併願者が増えたから
- ・ 学力検査の難易度に変更があるかもしれないと思ったから／学力検査や学校設定検査の形式・傾向が変わったから
- ・ 前期後期制度の時とは倍率が異なるから
- ・ 自分の学力が受検した学校に合っているかどうか分からないから
- ・ 前例がなく対策のしようがなかったから

【公立高校1年生保護者】

- ・ 2回のチャンスが1回になり志望校を変えざるをえなかったから／本当に行きたい学校にチャレンジできなくなったから
- ・ 1回だと2回の時よりも安心できない（不合格になる可能性が増える）から／公立しか希望していない人は1回の機会になるから
- ・ 志望校選びに慎重になり時間がかかったから
- ・ 私立への進学者、単願や推薦での進学者が増えたから／私立の併願者が増えたから
- ・ 学力検査の難易度に変更があるかもしれないと思ったから／学力検査や学校設定検査の形式・傾向が変わったから
- ・ 子どもの学力が受検した学校に合っているかどうか分からないから
- ・ 前期後期制度の時とは倍率が異なるから

《参考》

- ・ 中学生の多感な時期に多くの受検性が「不合格」の失敗経験をする前期後期の制度よりは、子どもの実力に見合った学校を選んで受検する1回の方が安心して受検できた。駆け引きがなくなり1回の方がいい。
- ・ 制度変更は志願者にとって難しく、混乱を招くので頻繁に変更しないでほしい。
- ・ 2次試験も含めて、中学校の卒業式までには進路が決まっていほしい。
- ・ 都内の国立高校と日程の重なりがなくなりよかった。

【私立高校1年生】

- ・ 2回のチャンスが1回になり志望校を変えざるをえなかったから／本当に行きたい学校にチャレンジできなくなったから
- ・ 1回だと2回の時よりも安心できない（不合格になる可能性が増える）から／公立しか希望していない人は1回の機会になるから
- ・ 私立への進学者、単願や推薦での進学者が増えたから／私立の併願者が増えたから
- ・ 志望校選びに慎重になり時間がかかったから
- ・ 学力検査の難易度に変更があるかもしれないと思ったから／学力検査や学校設定検査の形式・傾向が変わったから
- ・ 前期後期制度の時とは、倍率が異なるから
- ・ 自分の学力が受検した学校に合っているかどうか分からないから
- ・ 前例がなく対策のしようがなかったから
- ・ 公立と私立の受検日程の影響が大きく、早く進路を決定したかったから

【私立高校1年生保護者】

- ・ 2回のチャンスが1回になり志望校を変えざるをえなかったから／本当に行きたい学校にチャレンジできなくなったから
- ・ 私立への進学者、単願や推薦での進学者が増えたから／私立の併願者が増えたから
- ・ 志望校選びに慎重になり時間がかかったから
- ・ 1回だと2回の時よりも安心できない（不合格になる可能性が増える）から／公立しか希望していない人は1回の機会になるから
- ・ 学力検査の難易度に変更があるかもしれないと思ったから／学力検査や学校設定検査の形式・傾向が変わったから
- ・ 前期後期制度とは、倍率やボーダーラインが違うから
- ・ 公立と私立の受検日程の影響が大きく、早く進路を決定したかったから
- ・ 前例がなく対策のしようがなかったから

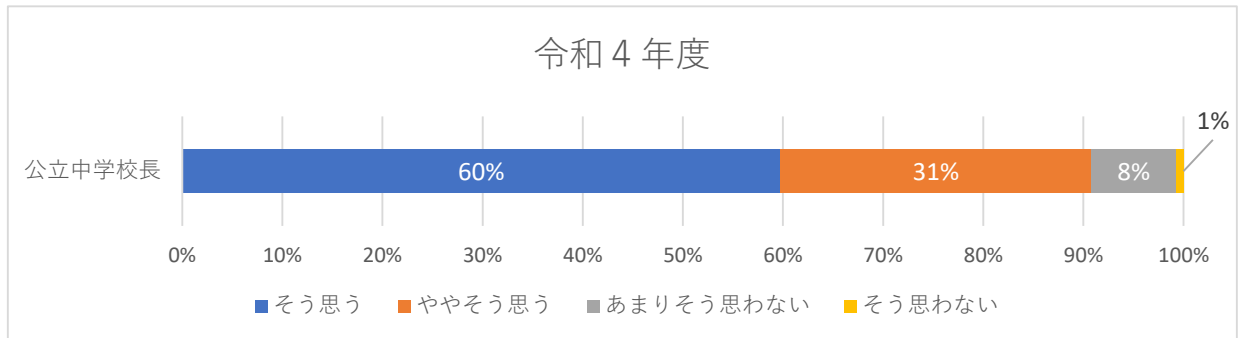
《参考》

- ・ 子どもの実力に見合った学校を選んで受検する1回の方が安心して受検できた。

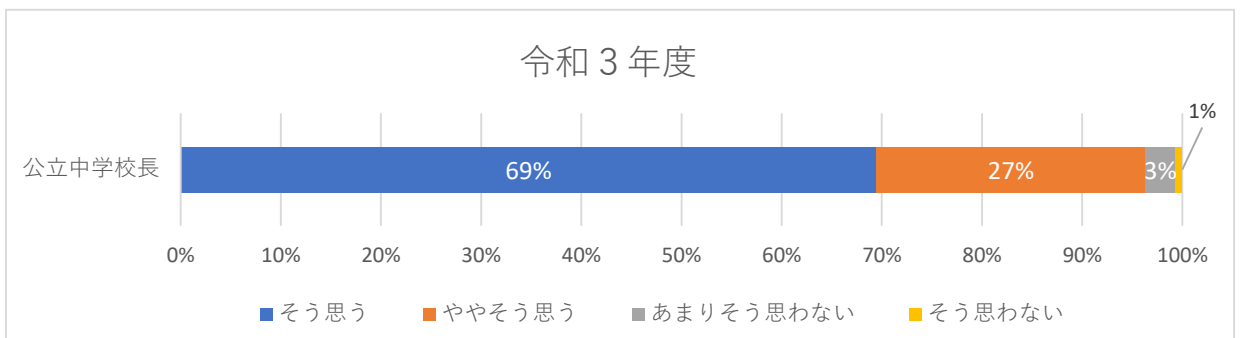
17 入学者選抜の一本化は、生徒の志願先選びに影響したと思いますか。

公立中学校長の約91%が「一本化は、生徒の志願先選びに影響した」と回答している。

※令和3年度と比較して、「影響した」と回答した公立中学校長は、5ポイント減。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立中学校長	162	84	23	2

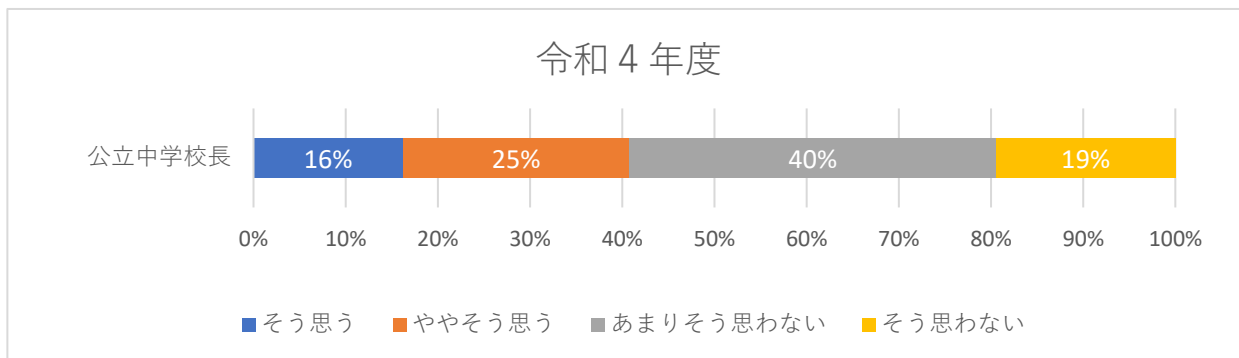


	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立中学校長	205	79	9	2

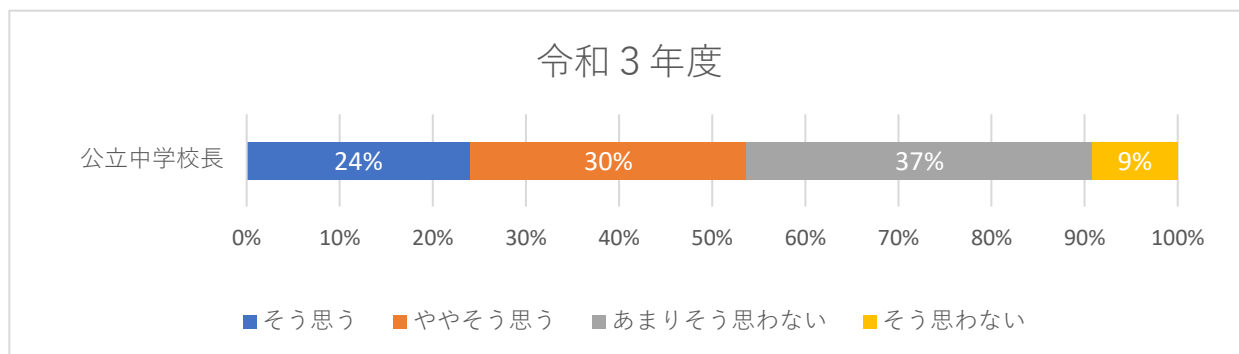
18 新型コロナウイルスは、生徒の志願先選びに影響したと思いますか。

公立中学校の約41%が「影響した」、約59%が「影響がない」と回答している。

※令和3年度と比較して、「影響した」と回答した公立中学校長は、13ポイント減。



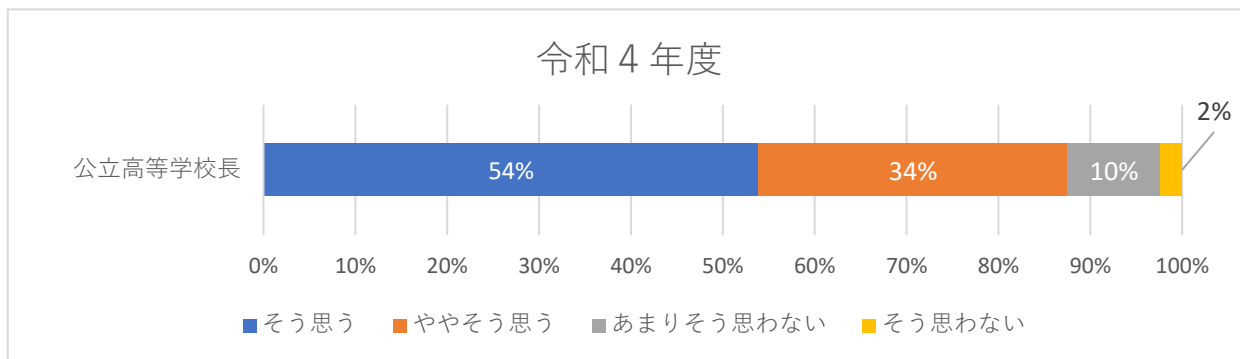
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立中学校長	44	67	108	53



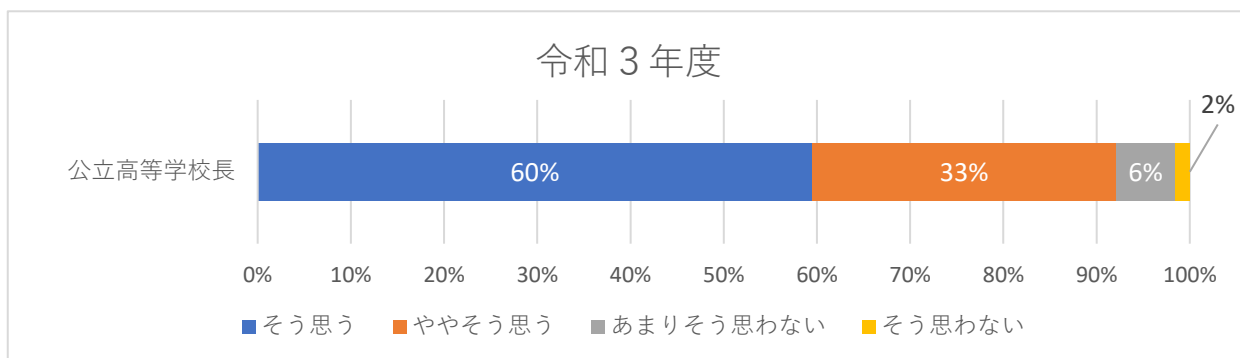
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立中学校長	55	68	85	21

19 各学校の期待する生徒像は必要だと思いますか。

約9割の公立高等学校長が、期待する生徒像は必要と回答している。



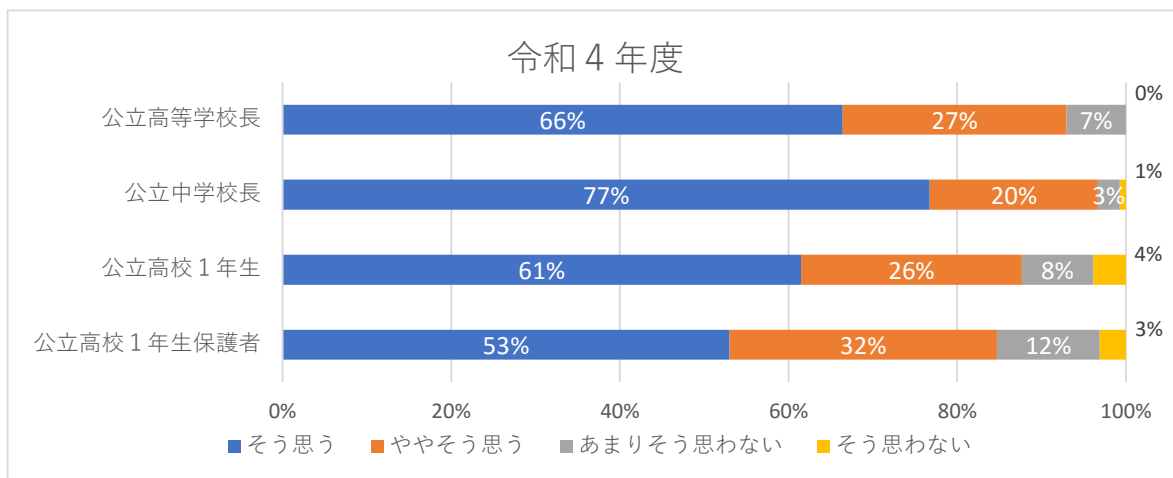
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	69	43	13	3



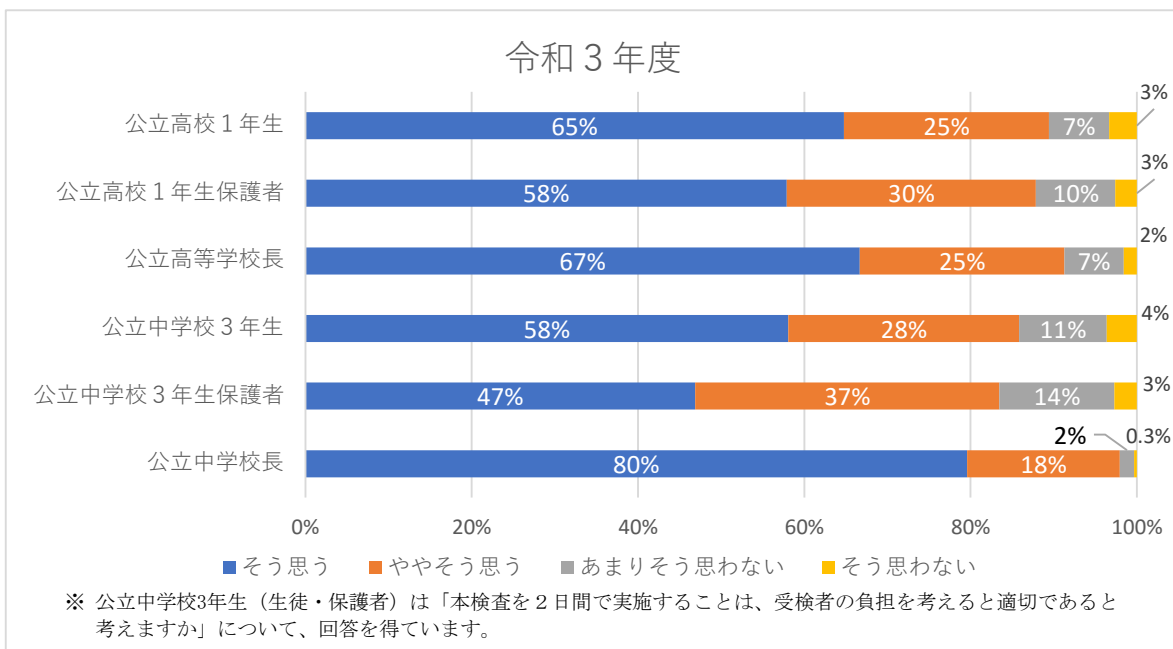
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	75	41	8	2

20 本検査の5教科を2日間で実施したことは、受検者の負担を考えると適切であったと思いますか。

公立高等学校長・中学校長の9割以上、公立高校1年生・保護者の8割以上が、2日間で実施したことは「適切である」と回答している。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	85	34	9	0
公立中学校長	208	54	7	2
公立高校1年生	2,321	988	320	146
公立高校1年生保護者	1,384	828	318	81

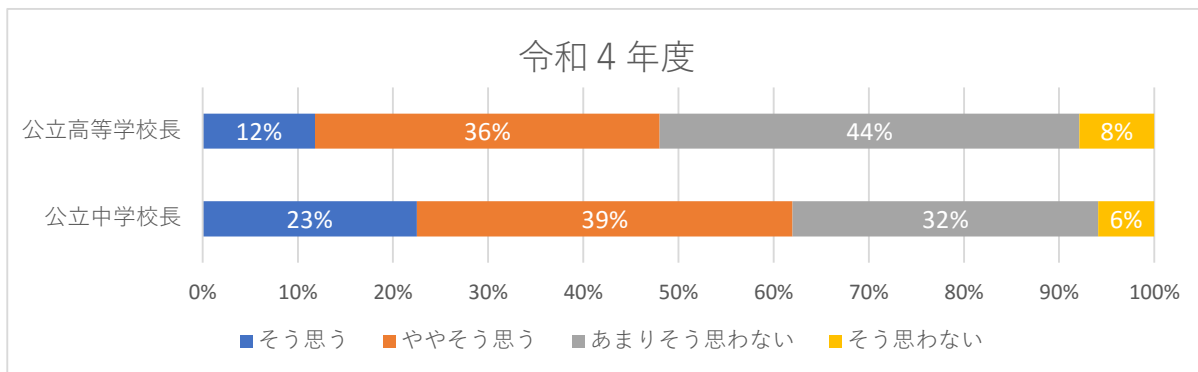


	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	2,328	887	260	120
公立高校1年生保護者	1,340	694	221	60
公立高等学校長	84	31	9	2
公立中学校3年生	431	206	78	27
公立中学校3年生保護者	346	270	102	20
公立中学校長	234	54	5	1

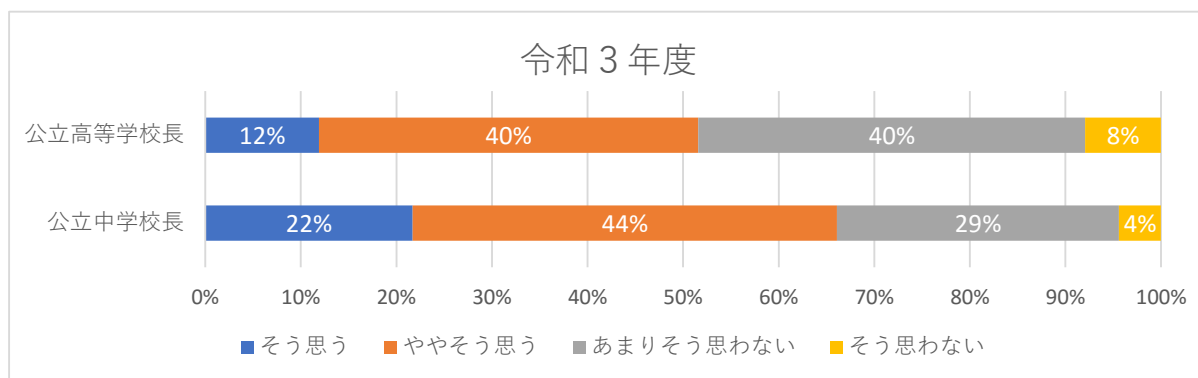
21 県が定める評定合計の標準値（95）を廃止したことは、入学者の選抜方法に良い影響を与えたと思いますか。

評定合計の標準値（95）の廃止についての肯定的な回答は、公立高等学校長の約48%、公立中学校長の約62%であった。

※ 令和3年度と比較して、肯定的な回答は、公立高等学校長、公立中学校長共に4ポイント減。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	15	46	56	10
公立中学校長	61	107	87	16

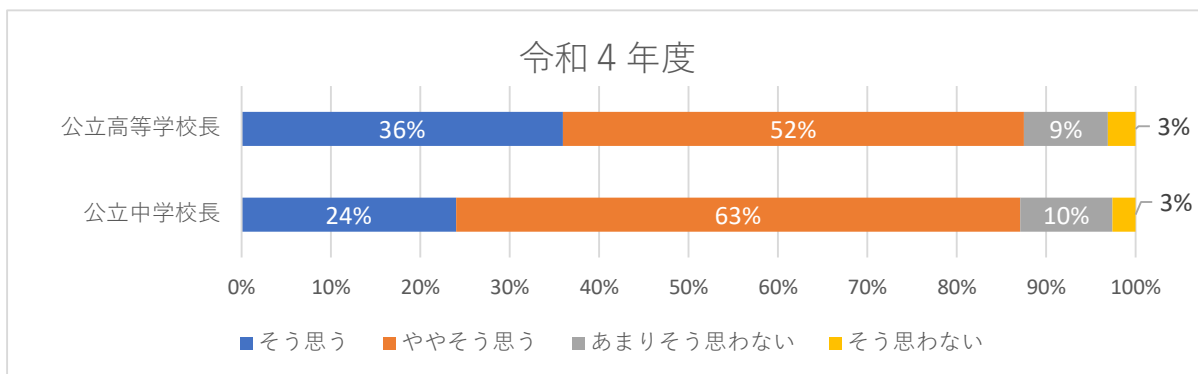


	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	15	50	51	10
公立中学校長	64	131	87	13

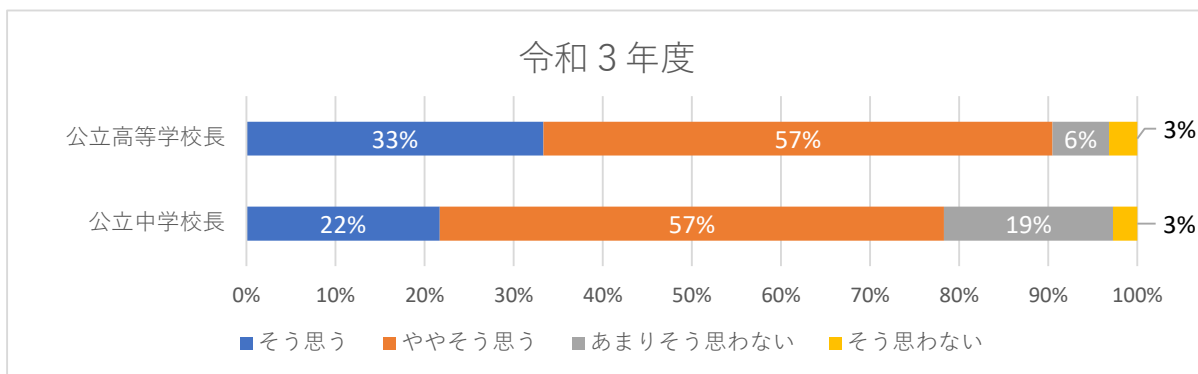
22 調査書の加点の上限50点は適当だと思いますか。

公立高等学校長、公立中学校長の約9割が、上限50点を「適当である」と回答している。

※令和3年度と比較して、「適当である」と回答した公立中学校長は、8ポイント増。



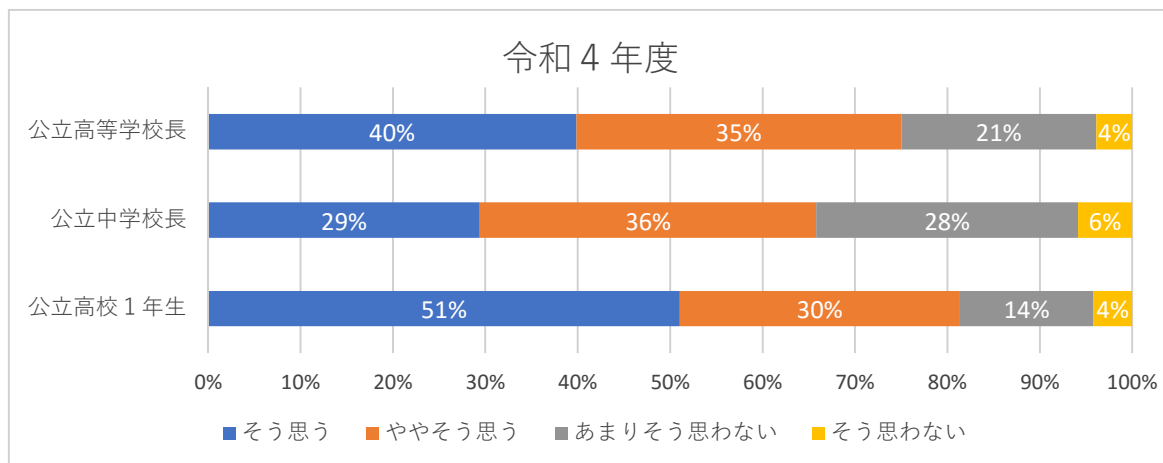
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	46	66	12	4
公立中学校長	65	171	28	7



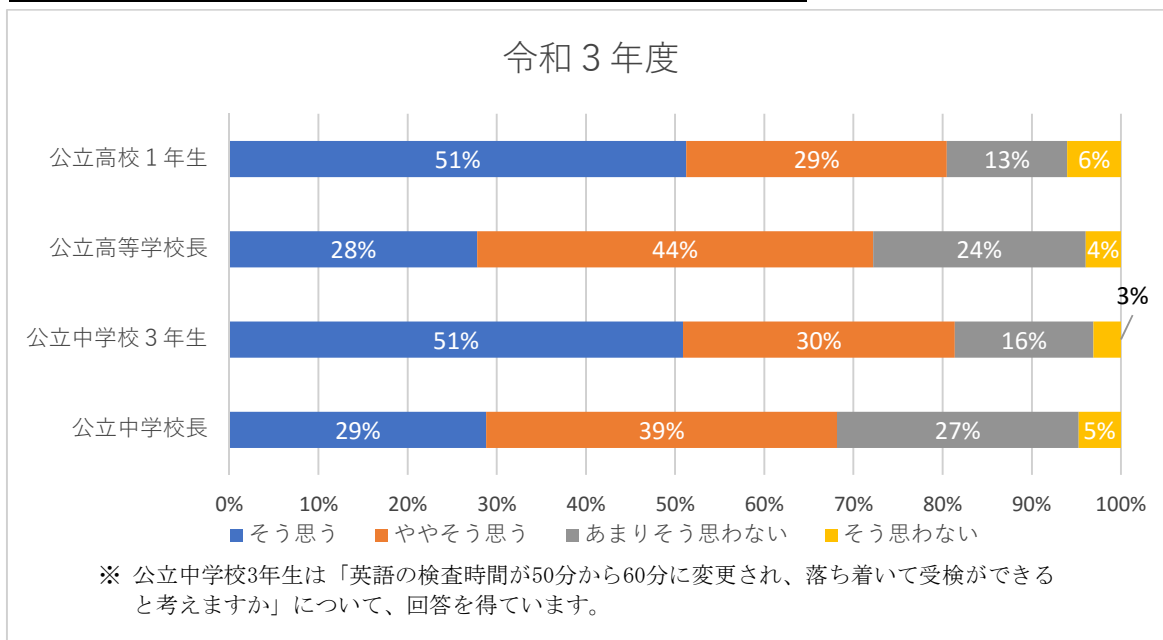
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	42	72	8	4
公立中学校長	64	167	56	8

- 23 英語の検査時間を60分としていることは、英語の学力を測るうえで必要だと思いますか。
 (校長)
 英語の検査時間が50分から60分に変更されたことで、落ち着いて受検できましたか。
 (公立高校1年生)

英語の検査時間の50分から60分への変更について、「英語の学力を測るうえで必要」と回答した公立高等学校長は75%、公立中学校長は約65%、「落ち着いて受検できた」と回答した公立高校1年生は約81%であった。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	51	45	27	5
公立中学校長	80	99	77	16
公立高校1年生	1,926	1,144	544	160

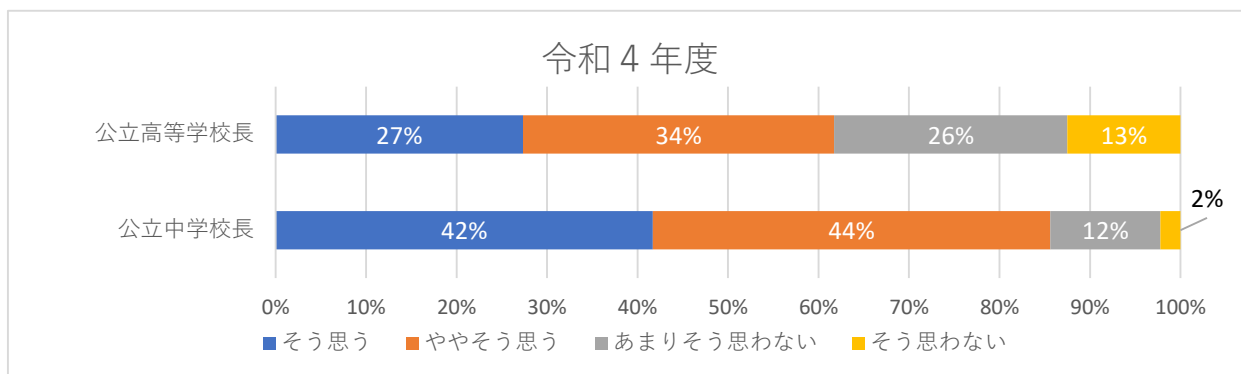


	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	1,845	1,053	486	217
公立高等学校長	35	56	30	5
公立中学校3年生	377	226	115	23
公立中学校長	85	116	80	14

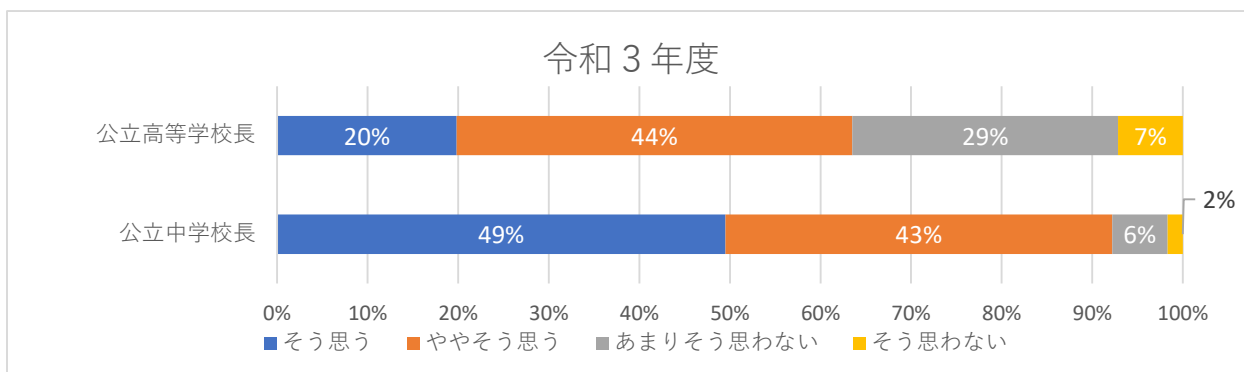
24 国語の聞き取り検査は、国語の学力を測るうえで必要だと思いますか。

「必要」と回答した公立高等学校長は約61%、公立中学校長は約86%であり、25ポイントの開きがある。

※ 令和3年度と比較して、「必要である」と回答した公立高等学校長は3ポイント減、公立中学校長は6ポイント減。



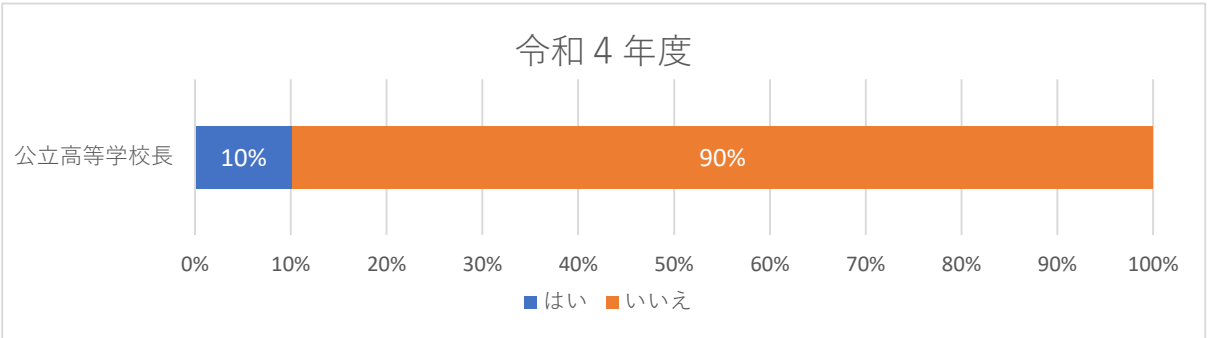
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	35	44	33	16
公立中学校長	113	119	33	6



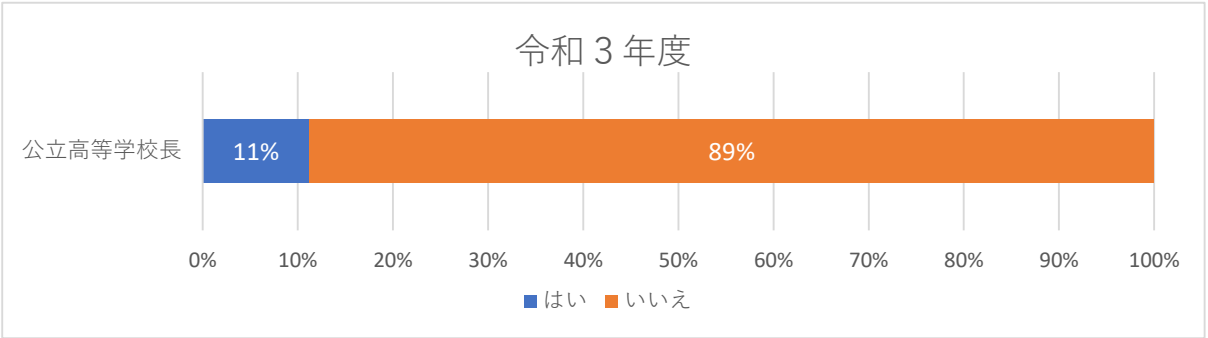
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	25	55	37	9
公立中学校長	146	126	18	5

25 選抜方法について、2段階選抜を使用しましたか。

2段階選抜を実施している公立高等学校は、全体の約1割。



	はい	いいえ
公立高等学校長	13	115



	はい	いいえ
公立高等学校長	14	111

26 「2段階選抜を使用しなかった」主な理由について (25で「いいえ」と回答した校長対象)

【令和4年度】

- ・必要性を感じなかったため
 - 1段階の選抜でも十分に学校の特色を出せていると考えたため
- ・1段階の選抜による同一基準の方が適切（公平性が保てる）であると考えたため
- ・1段階の選抜の方が中学生や保護者には分かりやすいため
選抜方法は、より明瞭な方が良いと判断したため
- ・選抜の仕方が複雑になることにより、ミスが起こる心配があるため
- ・学校設定検査に特色を持たせていないため
- ・高い学力を求め、学力検査の得点を重視しているため
- ・2段階選抜を生かすことができないと判断したため
- ・募集定員に志願者が達しておらず、2段階にする理由がなかったため
- ・2段階目の配点の上限が1段階目の上限を超えられず、差をつけにくいいため
- ・2段階選抜の意義を感じなかったため
- ・選抜結果にあまり影響しないため

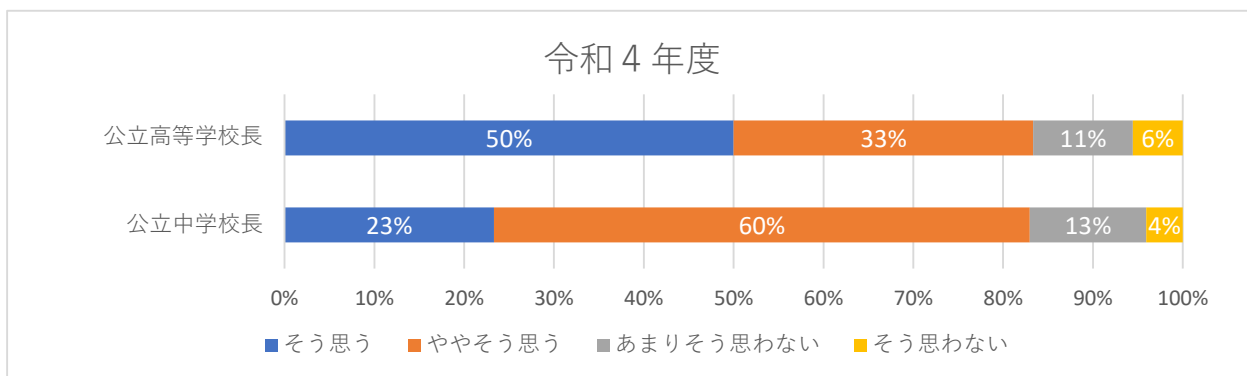
【令和3年度】

- ・必要性を感じなかったため
 - 1段階の選抜でも十分に学校の特色を出せていると考えたため
 - ・選抜の仕方が複雑になることにより、ミスが起こる心配があるため
 - ・1段階の選抜による同一基準の方が適切（公平性が保てる）であると考えたため
 - ・募集定員に志願者が達しておらず、2段階にする理由がなかったから
 - ・期待する生徒像に基づいて実施できているため
 - ・1段階の選抜の方が中学生や保護者には分かりやすいため
 - ・1段階の選抜の方が基準が明確であり、合否の判断がしやすいため
 - ・高い学力を求め、学力検査の得点を重視しているため
 - ・2段階目の配点の上限が1段階目の上限を超えられず、差をつけにくいいため
 - ・今までの選抜方法を踏襲したため
- 《参考》
- ・2段階選抜を行うならば推薦入試を検討したい。

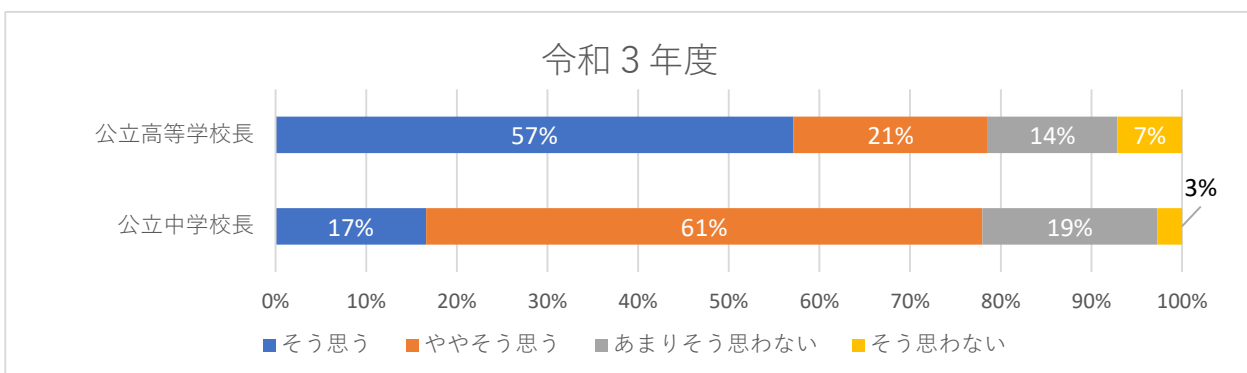
27 選抜方法について、2段階選抜の制度は適当だと思いますか。
 (公立高等学校長は25で「はい」と回答した校長、公立中学校長は全員が対象)

公立高等学校長、公立中学校長の8割以上が、2段階選抜の制度は「適当である」と回答している。

※ 令和3年度と比較して、「適当である」と回答した公立高等学校長、公立中学校長共に5ポイント増。



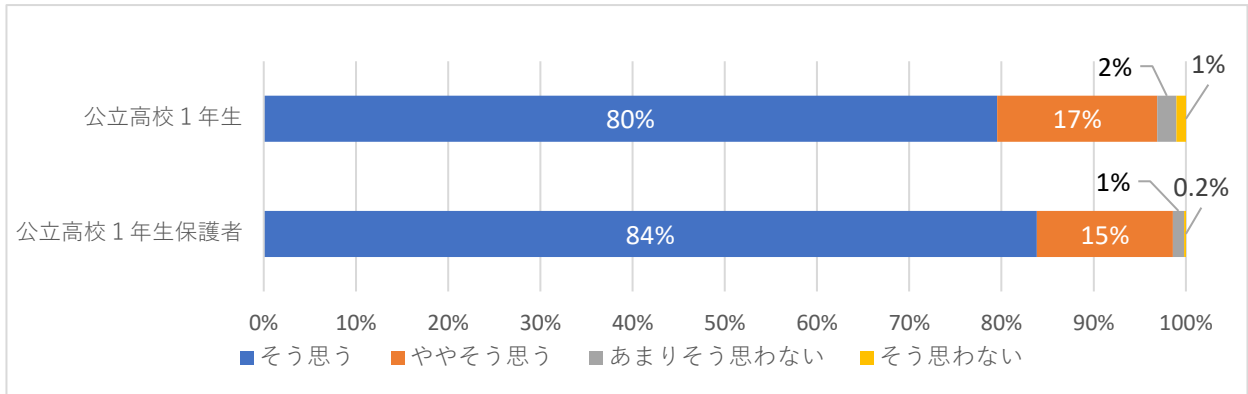
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	9	6	2	1
公立中学校長	63	161	35	11



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	8	3	2	1
公立中学校長	49	181	57	8

28 当日の体調不良を対象とした保健室受検や、けが等を理由とした別室受検があることで、本検査を安心して受検できると思いますか。

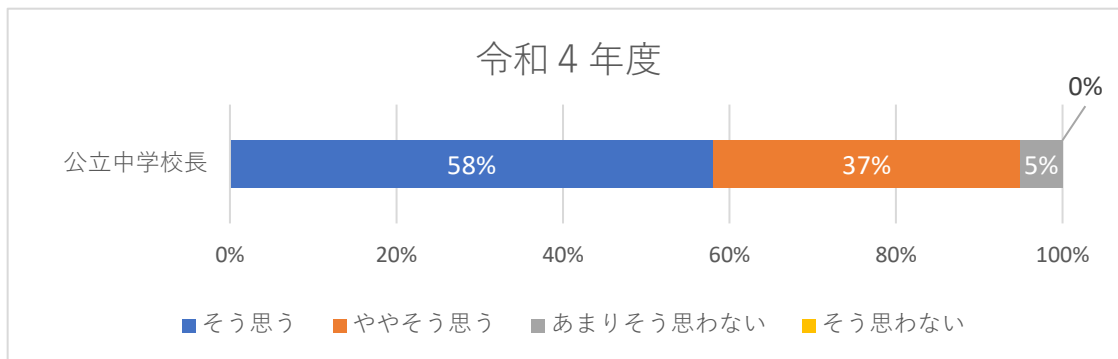
公立高校1年生・保護者のほとんどが、別室受検があることで「安心して受検できた」と回答している。



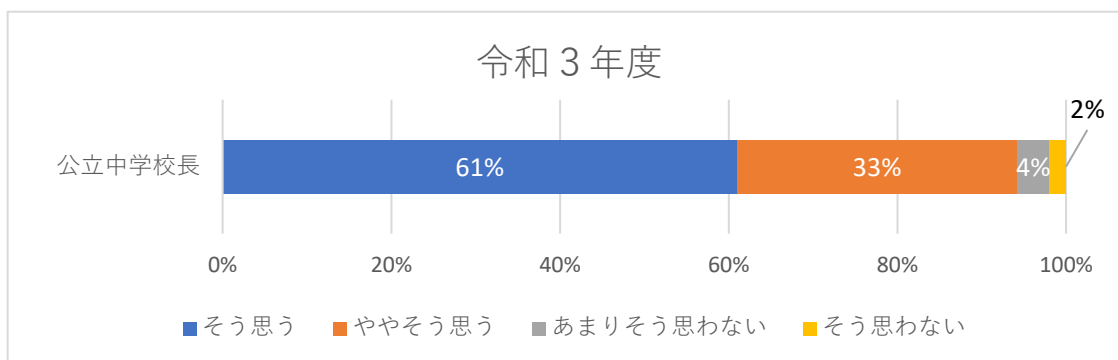
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	3,000	655	78	39
公立高校1年生保護者	2,189	385	32	5

29 追検査を受けられる条件は適当だと思いますか。

公立中学校長の約95%が「適当」と回答している。



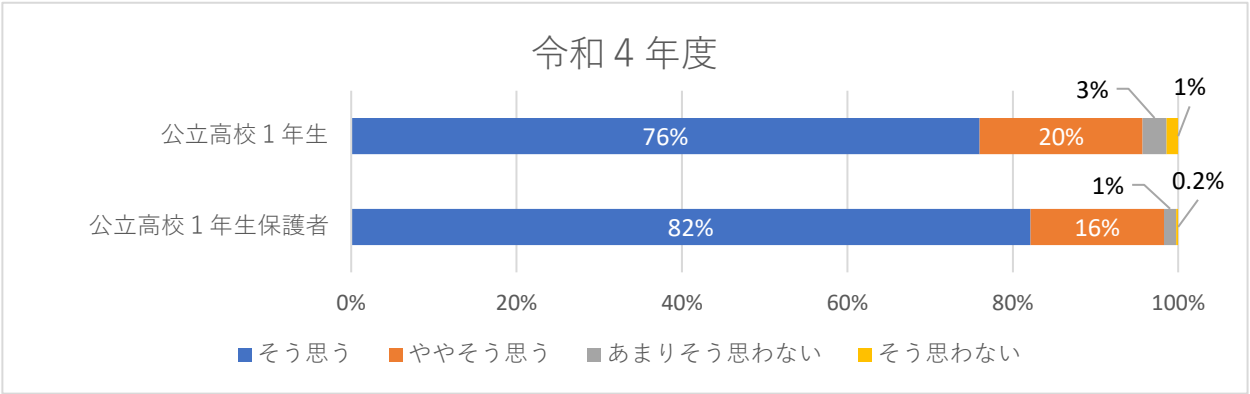
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立中学校長	158	100	14	0



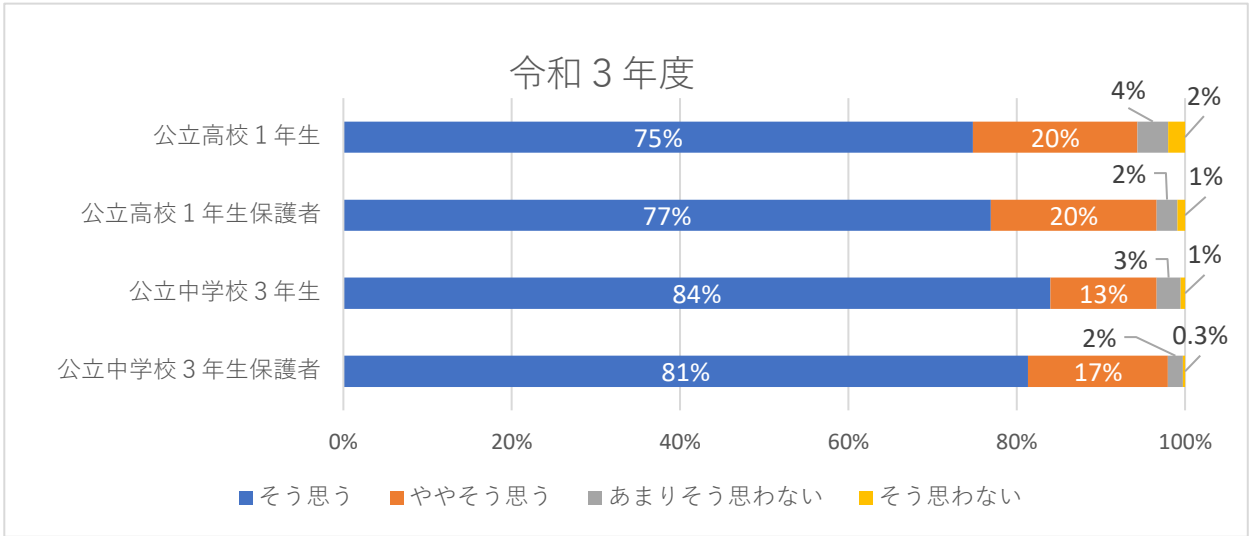
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立中学校長	180	98	11	6

30 インフルエンザ罹患等により本検査が受けられなかった者を対象に「追検査」があることで、本検査を安心して受検できると思いますか。

公立高校1年生・保護者のほとんどが、追検査があることで「安心して受検できた」と回答している。



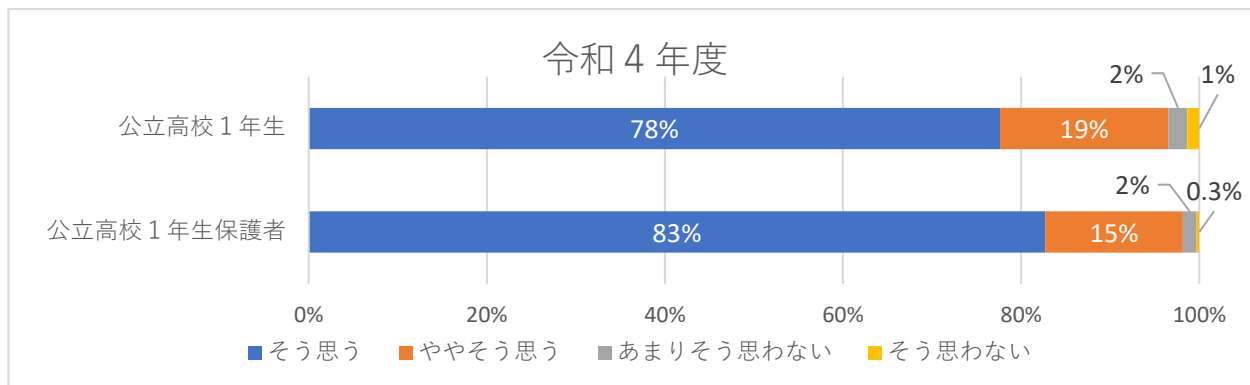
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	2,863	742	109	53
公立高校1年生保護者	2,146	422	39	6



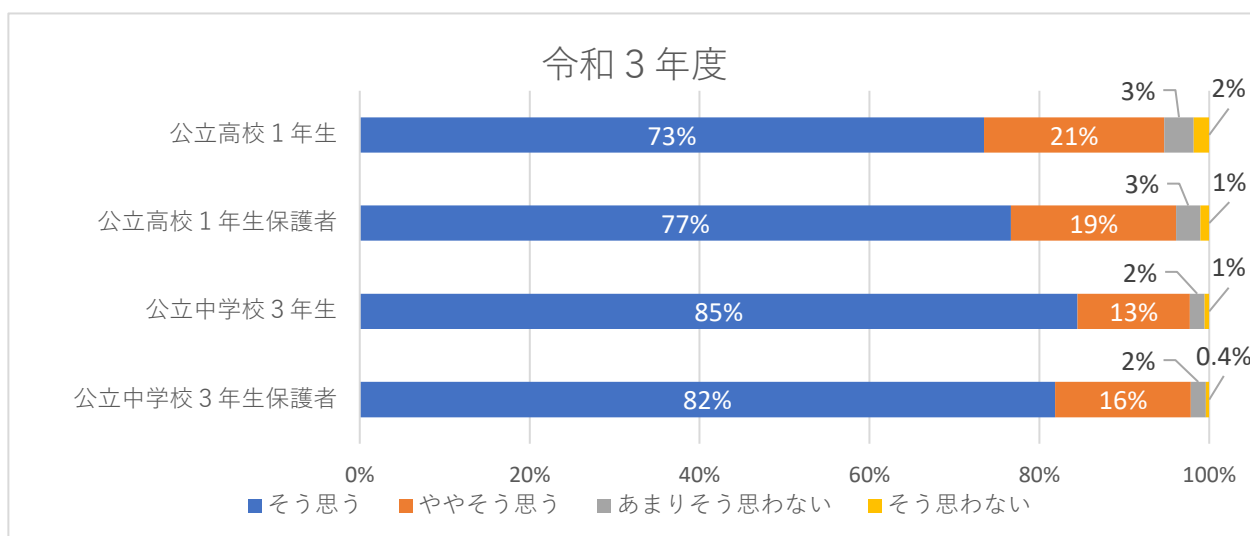
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	2,668	697	131	71
公立高校1年生保護者	1,779	456	57	21
公立中学校3年生	624	94	21	4
公立中学校3年生保護者	602	123	13	2

31 新型コロナウイルス感染症の罹患等により、「本検査」及び「追検査」を受けられなかった者を対象に、「特例検査」があることで本検査を安心して受検できると思いますか。

公立高校1年生・保護者のほとんどが、特例検査があることで「安心して受検できた」と回答している。



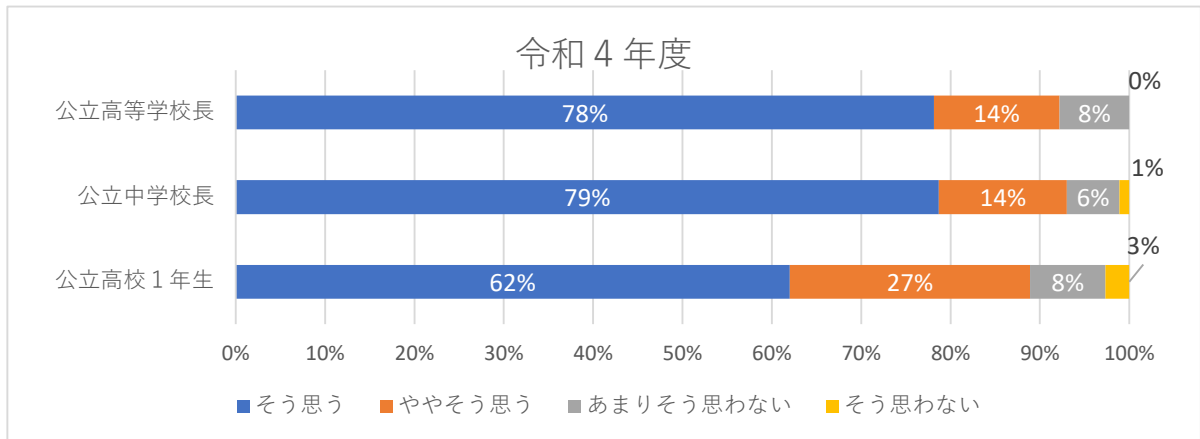
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	2,923	712	80	50
公立高校1年生保護者	2,160	404	40	8



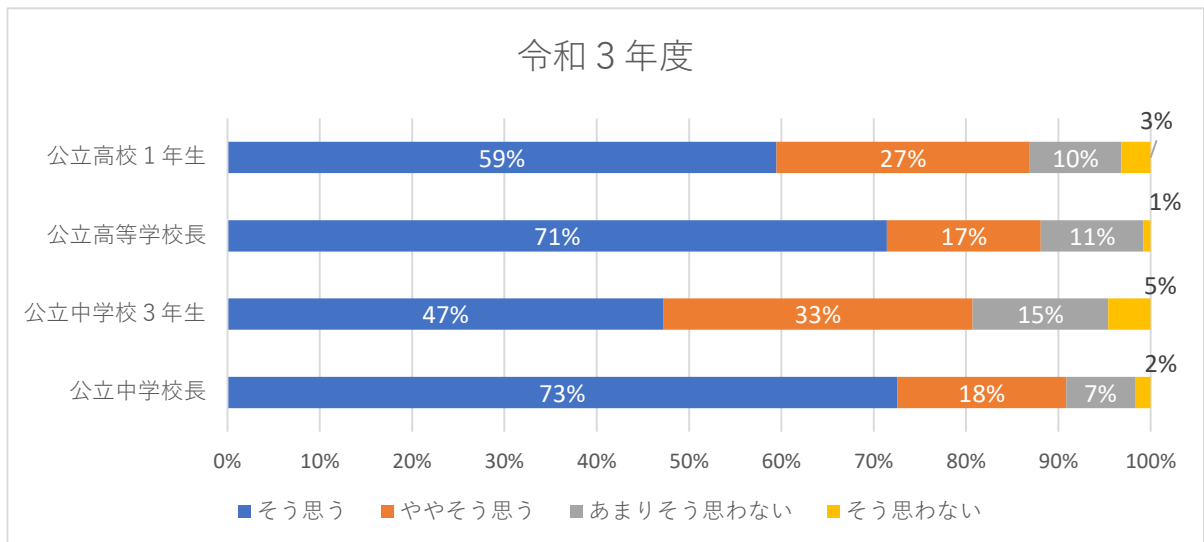
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	2,624	758	124	65
公立高校1年生保護者	1,774	450	66	24
公立中学校3年生	627	98	13	4
公立中学校3年生保護者	605	118	13	3

32 新型コロナウイルス感染防止に関わらず、「郵送出願」を認めるべきだと思いますか。

約9割の生徒・学校長が、新型コロナウイルス感染防止に関わらず「郵送出願を認めてほしい」と回答している。



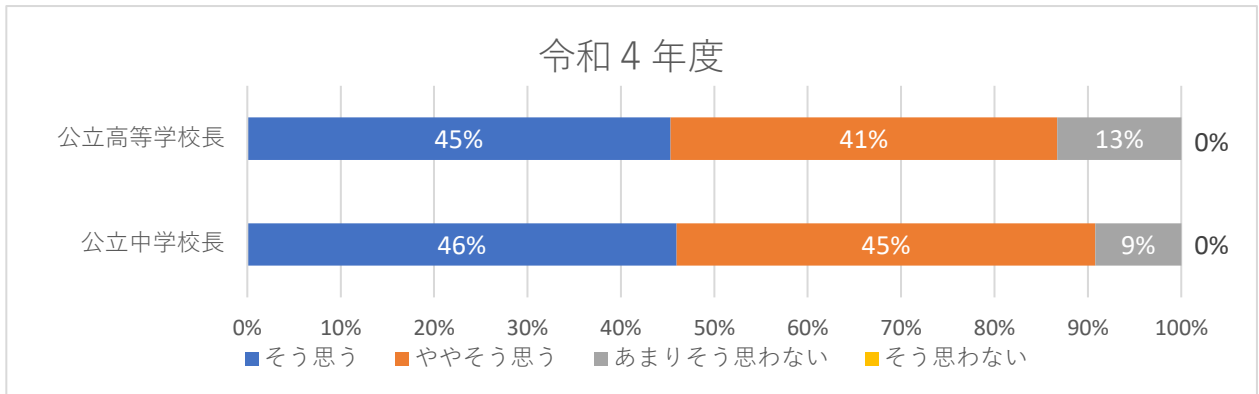
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	100	18	10	0
公立中学校長	214	39	16	3
公立高校1年生	2,339	1,015	319	100



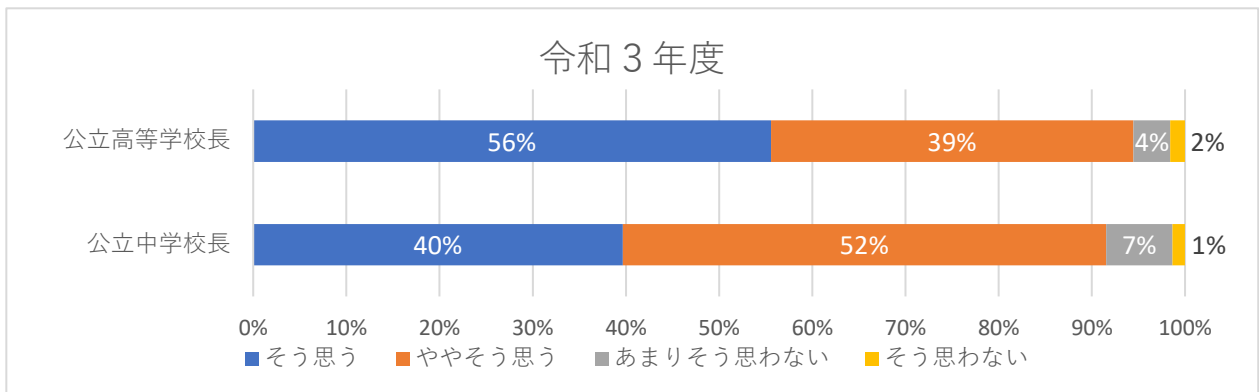
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高校1年生	2,141	988	357	115
公立高等学校長	90	21	14	1
公立中学校3年生	350	248	109	34
公立中学校長	214	54	22	5

33 新型コロナウイルス感染症対策について県の対応は、十分だったと思いますか。

公立高等学校長の約86%、公立中学校長の約91%が「十分であった」と回答している。



	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	58	53	17	0
公立中学校長	125	122	25	0

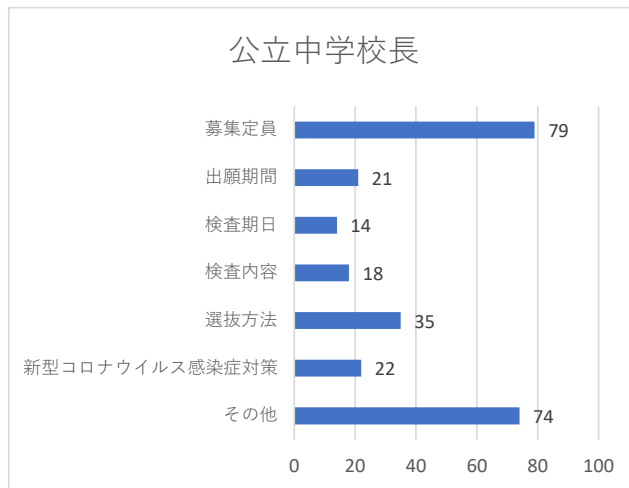
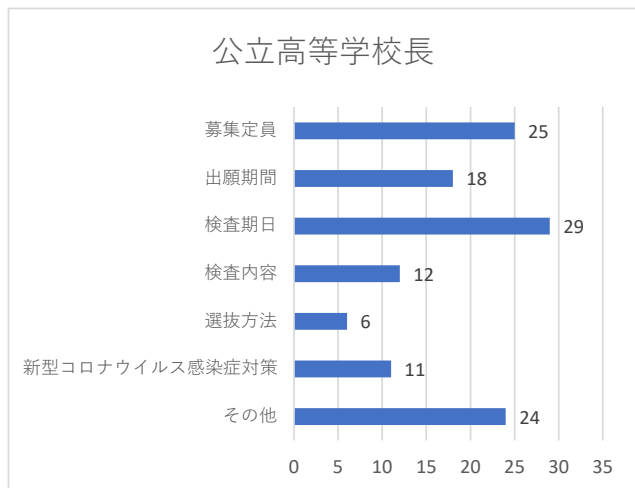


	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
公立高等学校長	70	49	5	2
公立中学校長	117	153	21	4

34 新しい選抜で改善が必要だと思うことは何ですか。

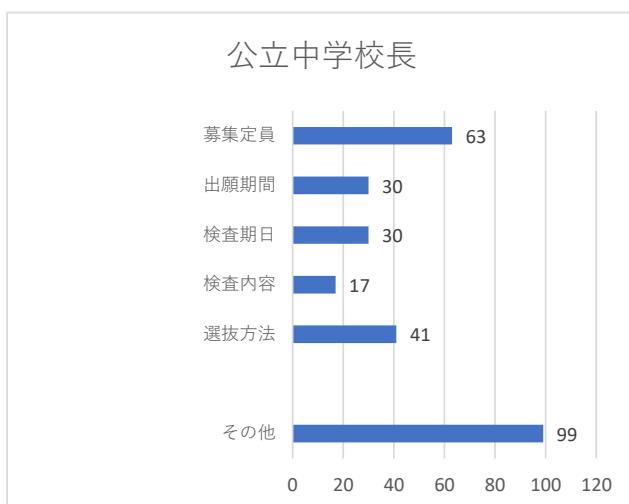
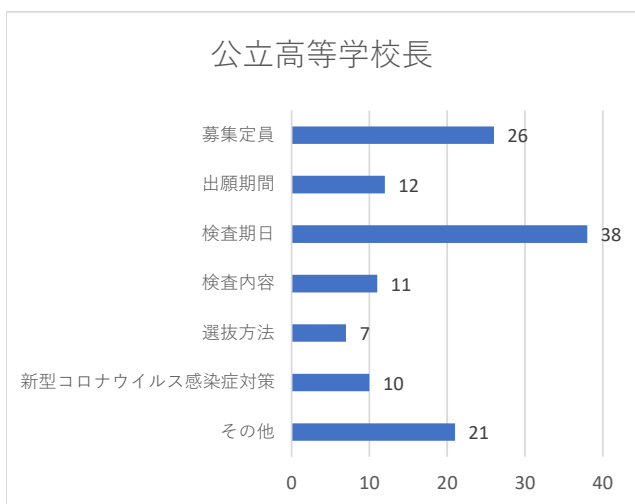
公立高等学校長は「検査期日」「募集定員」、公立中学校長は「募集定員」「選抜方法」について改善が必要との回答が多い。

令和4年度



令和4年度	公立高等学校長	公立中学校長
募集定員	25	79
出願期間	18	21
検査期日	29	14
検査内容	12	18
選抜方法	6	35
新型コロナウイルス感染症対策	11	22
その他	24	74

令和3年度



令和3年度	公立高等学校長	公立中学校長
募集定員	26	63
出願期間	12	30
検査期日	38	30
検査内容	11	17
選抜方法	7	41
新型コロナウイルス感染症対策	10	
その他	21	99

35 「34 新しい選抜で改善が必要だと思うこと」について「その他」の主な回答

【公立高校校長】

○検査期日・期間等について

- ・検査の期日は、私立の結果が出る前に設定してほしい。
- ・学校行事との関係で検査時期は早めたほうがよいと考える。
- ・期日を早めた方がよい。発表業務やコロナの追検査等、学校行事と重なるため。
- ・業務を行う職員の負担感が大きいので、期間短縮を望む。
- ・私学の検査日程を勘案し公立の検査日程を決めるべき。私立から公立までの期間が長いので公立の受検をあきらめる受検生がいることが定員割れの要因の1つ。

○出願等について

- ・Web出願できるようにし、そのデータを使って学校で学検処理できるようにしてほしい。
- ・授業と並行して受付業務をする負担や出願に来る中学生等の負担を軽減してほしい。
- ・出願に2日半は不要で、1日半でよい。志願変更は2日目は正午まででよい。
- ・出願は全て郵送又はWeb出願とすることで業務が削減できる。
- ・Web出願や採点方法（マークシート方式）等、運営面での負担が減るとよいと思う。

○選抜方法・制度等について

- ・新学習指導要領の趣旨に沿った選抜方法となっているか検討し、必要に応じた改善を行う。
- ・追加募集を全日制にも広げた方が、中学生の学校選択の幅が広がる。
- ・回答にマークシートを活用し、採点業務の効率化を図る。
- ・国数英3教科の学力検査を全日制でも選択で導入する。
- ・部活動実技による自己表現は、入試として適切ではない。全県一斉に廃止してほしい。

○その他

- ・二次募集を実施しても募集定員を満たせない状況を改善してほしい。
- ・私学の定員遵守。公私比率がますます有名無実化する。
- ・口頭開示の期間を短くして、職員の負担を軽減する。

【公立中学校校長】

○検査期日・期間等について

- ・私立高校の前期入試が早いので、当初は公立高校を希望していた生徒が、公立の入試まで気持ちもたず、公立を受検しないケースが増えた。
- ・本検査から追検査までの期日が短い。

○出願等について

- ・Web出願の実施。可否確認をWeb上で確認。高校での書類の配付は全て郵送にする。
- ・検査料の払い込みをキャッシュレス決済できるようにしてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染防止に関わらず、公立の出願もWeb出願を取り入れた方がよい。
- ・提出するものだけでなく、全ての様式の記入例を示していただけるとありがたい。
- ・郵送出願の際に、レターパックの利用を認めていただきたい。
- ・検査内容を申し出る書類を統一したものにいただきたい。
- ・調査書の簡素化（所見の廃止等）を検討していただきたい。

○選抜方法・制度等について

- ・皆勤を得点化しない（「記載しない」にすればよい。）。
- ・学校独自検査の自己表現が、評価の基準が曖昧であるため、なくす方向で検討してほしい。
- ・2日目の実技による検査は不公平感がある。自己表現の1つとしてほしい。
- ・自己表現の検査内容が、受検生に分かりづらい高校がある。分かりやすくしてほしい。
- ・検査内容について国英とも聞き取り・リスニングを含む50分で良いのではないか。
- ・公立高校でも特色のある学校にするため、特色のある検査方法を実施してはどうか。
- ・口頭による自己表現を作文や面接にできないか。

○その他

- ・検査用紙1ページを使って1問というのは資源の観点からも改善する必要あり。
- ・大きく定員割れしている学校は募集人員を減らす。
- ・高校無償化に伴い、私立と公立の学費の差が小さくなり、定員の見直しは必須である。
- ・学力レベルの維持のためにも定員数減を検討していただきたい。
- ・合格発表当日に、合格者宛てに配付する書類の有無について明示してほしい。
- ・合格発表時における、県教委HPのサーバー強化。
- ・理数科と普通科におけるくくり募集の検討が必要ではないか。

Ⅲ まとめ

1 制度変更の成果について

「前期選抜」「後期選抜」において、
ア 前期発表後の中学校の授業で、教室内に合格者と不合格者とが混在するため、落ち着いた学習環境を保てなかった。

イ 入試の長期化により、中学校・高校共に授業時数の確保が難しくなっている。等の意見があった。

一本化により、選抜の時期を遅らせ、授業時数の確保を図ったことについて、「検査日を2月下旬にしたことで、高校（中学）の授業時間を確保できたか」の質問に対し、公立中学校長、公立高等学校長の約8割から肯定的な回答を得た。「中学3年生の授業を3学期の最後までしっかりと取り組むことができたか」の質問に対し、公立高校1年生の約8割から肯定的な回答を得たが、公立高校1年生保護者からの肯定的な回答は約55%（昨年度約56%）にとどまった。

2 本検査の期日について

「本検査の実施日は2月下旬で適切であったか」の質問に対し、公立中学校長及び私立高等学校長の約95%、公立高校1年生の約91%から肯定的な回答を得たが、公立高等学校長の約38%（昨年度約32%）、公立高校1年生保護者の約31%（昨年度約21%）が否定的な回答であった。

否定的な回答をした校長のうち、約76.9%（校長全体の約1割相当）が「2月上旬～2月中旬」を希望し、同じく否定的な回答をした公立高校1年生保護者の多くから「遅すぎる」との回答を得た。

3 制度変更に対する生徒・保護者の不安について

「公立高校の入試制度の変更について不安はあったか」の質問に対し、「不安を感じた」と回答した公立高校1年生・保護者は約7割、私立高校1年生・保護者は約5割であった。昨年度と比較し、公立高校1年生は5ポイント減、公立高校1年生保護者は9ポイント減であった。

昨年度は、「不安を感じた」と回答した生徒の約9割が主な理由として「2回の受検機会が1回になったこと」と回答していたが、令和4年度選抜では、「問題の出題傾向等が変わったから」「入試問題（過去問題）が変わる可能性があると思ったから」等の回答が多かった。

4 制度変更に伴う志願校選択への影響について

公立・私立の1年生の約80%、公立・私立の高校1年生の保護者の約75%が、新しい入試制度は「進路選択に影響しない」と回答しているのに対し、公立中学校長の約91%が「生徒の志願先選択に影響した」と回答している。

「影響があった」と回答した理由の多くは、「2回のチャンスが1回になり志望校を変えざるをえなかったから」「本当に行きたい学校にチャレンジできなくなったから」等であった。

5 評定合計の標準値（95）の廃止について

県が定める評定合計の標準値（95）の廃止について、肯定的な回答は、公立中学校長が約62%、公立高等学校長が約48%であり、14ポイントの開きがあった。

6 郵送出願について

約9割の生徒・学校長が、新型コロナウイルス感染症の影響に関わらず「郵送出願を認めてほしい」と回答している。

7 2段階の選抜について

2段階の選抜を実施している学校が少なく、実施していない理由として、「必要性を感じなかったため」「2段階の選抜を実施しなくても学校の特色を重視した選抜が可能のため」のほか、「1段階の選抜による同一基準の方が適切（公平性が保てる）と考えたため」「1段階の選抜の方が中学生や保護者には分かりやすいため」「選抜業務が煩雑となり、選抜事故につながる可能性があるから」等の回答が多かった。

8 国語の聞き取り検査及び英語のリスニングテストについて

英語の検査時間の50分から60分への変更について、「落ち着いて受検できた」と回答した公立高校1年生は約81%、「英語の学力を測るうえで必要」と回答した公立高等学校長は75%、公立中学校長は約65%であった。

また、「国語の聞き取り検査は、国語の学力を測るうえで必要か」との質問に対し、「必要」と回答している公立中学校長は約86%のところ、公立高等学校長は約61%であり、25ポイントの開きがある。